

地域福祉コーディネーター  
生活支援コーディネーター  
令和5年度活動報告書

activity report  
2023



気づく・動く・つながる  
みんなが主役！  
地域で支えあうまちづくり

府中市社会福祉協議会



## はじめに

これまでの国の社会保障は、様々な人々の課題に対して解決を目指し、基本的なアプローチとして、子ども・障害者（児）・高齢者といった対象者や要介護・虐待・生活困窮といった課題に分けた制度を準備、発展させることで対象とされる方たちの課題解決に取り組んできました。

その一方で、実際の支援の現場においては、長引く経済的不況、雇用形態の変化、核家族化や非婚（晩婚）化等、それら複雑化した理由からなる少子高齢化社会の急激な進行等、既存の制度の対象とはなりにくい、社会的孤立や生きづらさを抱えた方たちの存在も明らかになってきました。こうした現状、課題の解決として、国では令和2年6月に社会福祉法が改正され、市町村において地域住民の複合・複雑化した支援ニーズに対応するべく、分野や世代を問わない相談支援・多機関協働による支援や参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に実施する、重層的支援体制整備事業\*を創設しました。

この、分野や世代を問わない、断らない相談支援体制の構築は、わがまち支えあい協議会（以下「わがまち」という。詳細は5ページ参照）及び地域福祉コーディネーターが従来実施してきた取り組みそのもの

であります。

近年では、「第4次地域福祉活動計画\*」において、市民の皆さんが地域において、困りごとに「気づく、動く、つながる」ことを目的として、様々な普及啓発事業にも取り組んできました。また11の文化センター\*において従来、週に1回実施していた「困りごと相談会\*」を令和3年より、順次週3日に回数を増やし、それに伴い各地区1名ずつだった地域福祉コーディネーターの配置も、11名から令和5年度には16名まで増員し、事業を充実することができました。

こうした地域福祉コーディネーターの個別支援・地域支援の具体的な内容や、実績を報告し、関係者の方々に広くご理解を頂くべく、今般の「令和5年度活動報告書」を作成いたしました。

皆様におかれましては、本報告書をご一読いただき、わがまち支えあい協議会や担い手の方々、地域福祉コーディネーターの活動にご理解とご協力を頂けると、幸いです。

社会福祉法人 府中市社会福祉協議会  
会長 伊藤敏春



ふわり

社協マスコットキャラクター

# 目次



## はじめに

### コーディネーターとは

地域福祉コーディネーターの役割	1
生活支援コーディネーターの役割	2
コーディネーターの配置状況 関係機関との関わり	3

### 地域支援

わがまち支えあい協議会	5
わがまちの具体的な取り組み	7
地域企業や施設等との連携	9
学校や生徒と地域活動のつながりづくり	11

### 個別支援

事例①	13
事例②	15
事例③	17

### 市内全域での取り組み

わがまちタウンミーティング	19
困りごと相談会	20
地域なんでも相談員	21
広報誌の発行「Connectふちゅう」	22
地域の居場所づくりの支援 令和5年度府中市民地域生活に関する アンケート調査	23

## 資料編

コーディネーター活動実績(個別支援)	25
実相談対象者数	26
相談対象者分類	27
相談内容分類	28
コーディネーター活動実績(地域支援)	29
コーディネーターが行った地域支援 (わがまち支えあい協議会)	30
地域支援を行った団体	33
生活支援コーディネーター(1層)	
地域福祉コーディネーター・生活支援コーディネーター(2層)	
出張ボランティア実施回数	34
地域のボランティア活動	
助成金交付件数	35
困りごと相談会対応件数	
外部会議等への出席状況	36
地域福祉コーディネーター(1層)	
地域福祉コーディネーター・ 生活支援コーディネーター(2層)	
外部研修等への出席状況	37
用語解説①	38
用語解説②	39

※文中の「\*」印のついている用語については、P38～39に用語解説がありますので、ご参照ください。



# コーディネーターとは



## 地域福祉コーディネーターの役割

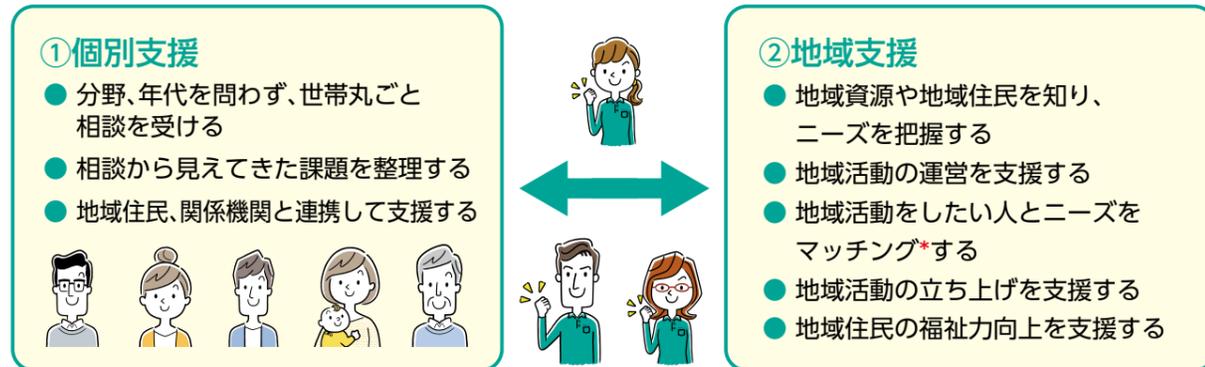
一人ひとりに寄り添った生活支援（個別支援）と、住民主体の地域課題解決に向けたしくみづくり（地域支援）を行っている。  
個別支援や地域支援の役割を担いながら、全市的に地域の支えあいのまちづくりが発展すること、より多様な主体が地域づくりに関わることを目指し、事業を展開している。

### ①個別支援

制度の狭間にあるような困りごとを抱えている方の社会的孤立の解消を目的に、本人との関係を作りながら、関係機関と連携して困りごとの解決に取り組んでいる。当事者や相談者、関係者への訪問、関係者との連携など、様々な手法を活かして一人ひとりに寄り添った支援にあたる。また、早期解決が難しい複雑化した課題に対しては、孤独・孤立を防ぐための伴走型支援\*も行っている。

### ②地域支援

福祉課題は複雑化・複合化しており、行政サービスだけではなく、顔の見える地域だからこそ解決に向かう場合も多くある。地域福祉コーディネーターは、地域住民が一人ひとりの困りごとを地域全体の課題として捉え、地域住民が連帯意識を持って活動を創り出す支援を行う役割を担っている。



## コーディネーター事業

- わがまち支えあい協議会の支援
- 地域なんでも相談員\*との連携
- 困りごと相談会
- 出張ボランティア教室
- 地域活動団体、企業との関係作り
- 地域なんでも相談員の養成
- 広報誌「Connectふちゅう」の発行
- アンケート調査
- 企業や地域活動団体による地域貢献の推進
- 地域福祉活動助成金交付
- サロン\*活動の推進
- わがまちタウンミーティング
- 各圏域の事業周知



## 生活支援コーディネーターの役割

地域住民同士の支えあい活動を推進し、高齢者が居場所や、役割を持ちながら、いきいきと暮らせるしくみづくりを行っている。介護保険法に定められ、府中市で実施している生活支援体制整備事業\*に基づき、配置されている。府中市では、第1層（市全域を対象にした資源開発や協議体の設置）を専従で1名、第2層（中学校圏域：人口20,000人～30,000人程度を対象にした具体的な活動の創出。府中市では11文化センター圏域とする。）については、地域福祉コーディネーターの役割と共通する点が多いことから、兼務で配置している。

### ①資源開発

社会資源およびニーズを、地域住民や団体、様々な会議や関係者とのやり取りの中で把握し、ニーズに応じた生活支援の担い手養成や、住民とともに資源開発を行っている。

### ②ネットワーク構築

わがまちの取り組みや生活支援コーディネーターの役割を、自治会やシニアクラブなどの地縁組織や、多様な主体へ周知し、協力依頼の働きかけを行っている。

### ③マッチング

介護予防事業に参加し、個々に合った具体的な活動を紹介するなど、地域の支援ニーズとサービス提供主体の活動とのマッチングを行っている。

## コーディネーターが出席している主な会議や事業

### 1層

- 府中市介護予防事業検討会議・府中市地域支援ネットワーク関係者連絡会  
コーディネーターは、社会参加の分野で、ニーズ把握や地域活動の情報共有を行っている。

### ●元気いっぱいサポーターリーダー養成講座、介護予防事業イベント等

高齢者支援課をはじめ、介護予防推進センター\*や地域包括支援センター\*と連携し、わがまちの普及啓発をはじめ、高齢者の社会参加を推進している。

※ほか介護予防事業に関する会議は36ページ参照

### 2層

- 短期集中予防サービス事業\*、フレイル予防講習会\*
- 高齢者地域支援連絡会\*、自治会等地域で開催される会議

## コーディネーターの配置状況

地域福祉コーディネーターは、府中市社会福祉協議会（以下、「社協」という。）が推進する第3次地域福祉活動計画（平成27～令和2年度）に基づき、令和3年度には、11か所全ての文化センター圏域に地域福祉コーディネーターを配置することができた。

第4次地域福祉活動計画(令和3～8年度)においては、相談支援体制の強化を目指して、地域福祉コーディネーターの複数配置と、各文化センターの相談拠点の配置を目標に掲げており、実現に向けて進めてきた。令和5年度は11圏域に各1名に加え、一部エリアには2名、統括1名となり、16名体制となった。

	平成30年度	令和元・2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
地域福祉 コーディネーター	府中市からの委託による地域福祉コーディネーターの配置				
	4圏域 (押立・武蔵台・住吉・紅葉丘)に各1名	6圏域 (押立・武蔵台・住吉・紅葉丘・片町・新町)に各1名	11圏域 各1名	統括1名 11圏域 各1名	統括1名 11圏域 各1名と、一部エリアに2名
生活支援 コーディネーター	第1層1名 第2層4名 (第2層は地域福祉コーディネーター兼務)	第1層1名 第2層6名 (第2層は地域福祉コーディネーター兼務)	第1層1名 第2層11名 (第2層は地域福祉コーディネーター兼務)		

## 関係機関との関わり 【府中市生活福祉課との連絡会】

**内容** 月に1回、生活福祉課(総合相談担当)、地域福祉推進課、その他福祉関係課とコーディネーターが集まり、ケースの共有や各種制度やサービス、地域資源の情報共有等を行った。

### 取り上げる事例について

課題が複雑なため、既に多機関で関わっているが支援の方向性を見出すことができておらず、支援者チームの結成が必要なケースを取りあげて検討してきた。

### 具体例

- ・ 8050世帯\*。親亡き後の生活課題
- ・ 摂食障害を抱えた生活困窮者
- ・ 外国籍の方への支援体制の在り方
- ・ 金銭管理の不安定さによって医療や介護につながらない



**効果** 具体的な事例を通して意見交換をすることで、お互いの役割を理解することができ、より連携がしやすくなった。

## 地域支援



# わがまち支えあい協議会

## ● 立上げを目指すに至った背景

平成26年度に実施した話し合いや、アンケート等から、地域のさまざまな困りごとがわかってきた。(右図)

その中には、公的な制度では解決が難しい困りごともあった。

誰もが安心して自分のまちで暮らすためには、こうした個人の困りごとを「我が事」として捉え、一人ひとりの困りごとに寄り添い、解決に向けたしくみづくりが必要であることがわかった。

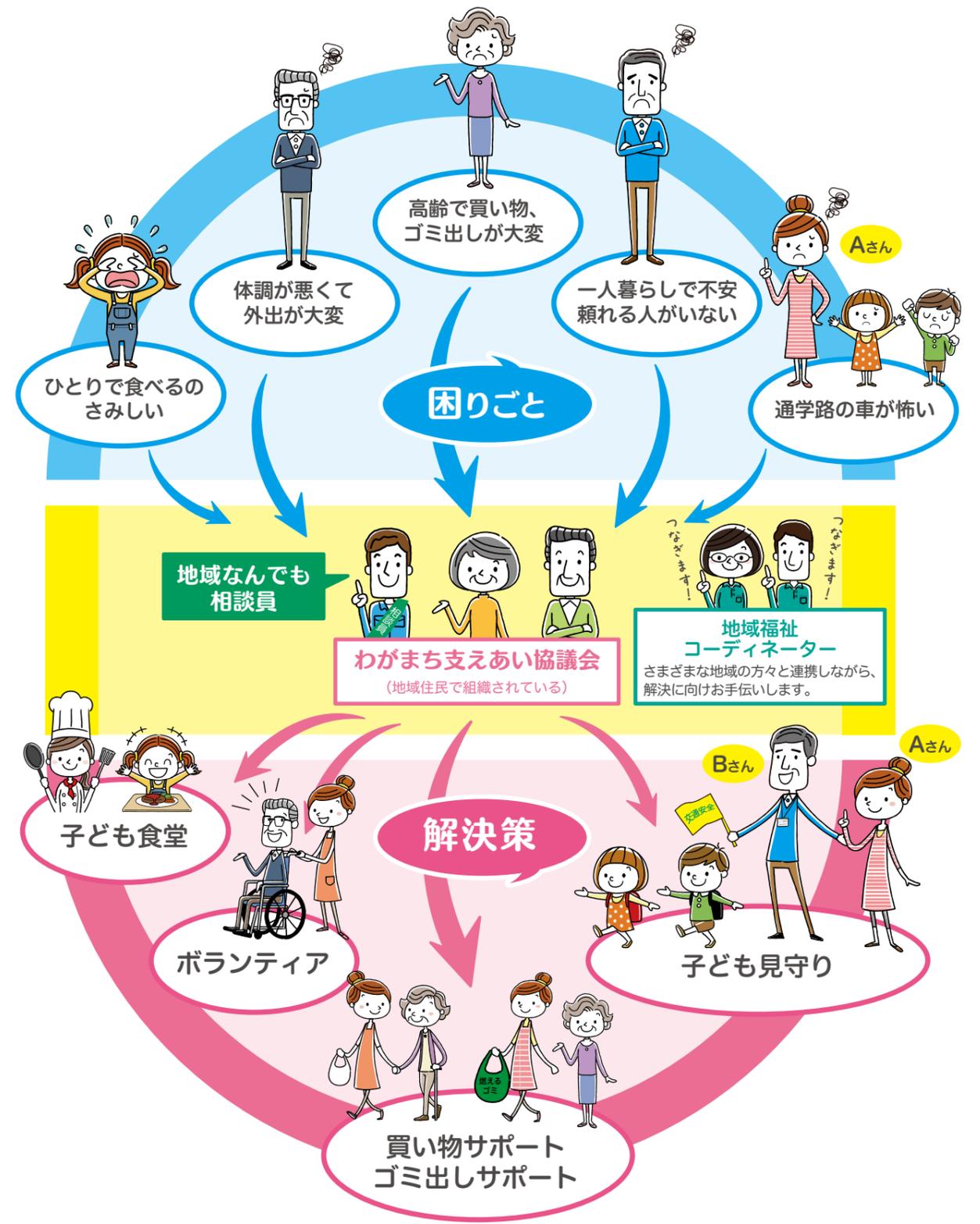
そこで、住民の皆さんのより身近な生活圏の中で、住民自らさまざまな困りごとに気付き、共有し、一緒に解決していくしくみ「わがまち支えあい協議会」を立ち上げるようになった。



## ● 文化センター圏域ごとの立上げ支援の経過

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
押立文化センター圏域 (車返団地含む) ※モデル地区	立上げ支援		運営支援					
	平成28年4月設立							
四谷文化センター圏域	立上げ支援		運営支援					
	平成30年4月設立							
住吉文化センター圏域	立上げ支援		運営支援					
	平成31年4月設立							
中央文化センター圏域	立上げ支援		運営支援					
	令和2年4月設立							
是政文化センター圏域	立上げ支援		運営支援					
	令和2年6月設立							
紅葉丘文化センター圏域	立上げ支援		運営支援					
	令和3年4月設立							
白糸台文化センター圏域	立上げ支援		運営支援					
	令和3年4月設立							
新町文化センター圏域	立上げ支援		運営支援					
	令和3年4月設立							
片町文化センター圏域	立上げ支援		運営支援					
	令和3年4月設立							
武蔵台文化センター圏域	立上げ支援		運営支援					
	令和3年4月設立							
西府文化センター圏域	立上げ支援		運営支援					
	令和3年4月設立							

## ● わがまちのしくみ



※各わがまちの活動については 次ページへ▶

# わがまちの具体的な取り組み (令和5年3月末時点)

## ①「食」を通じた取り組み

食べるものにお困りの方へ、フードドライブ\*やフードパントリー\*など、食の支援を行っている。フードドライブとは、ご家庭などで余っている食品の寄付を集める活動。フードパントリーとは、食べるものにお困りの方へ食品をお届けする活動。食を通して人や地域とつながることを目的に活動している。



### 取り組みをしている圏域

紅葉丘・白糸台・押立・是政・新町・中央・片町  
武蔵台・西府・住吉・四谷



## ②居場所・交流

高齢者も子どもも障害のある方も、どなたでも参加できる地域の居場所。住み慣れた地域の中で孤立することなく、生きがいを持ち安心して暮らしていくための交流の場。



### 取り組みをしている圏域

紅葉丘・白糸台・押立・是政・新町・中央  
片町・武蔵台・西府・住吉・四谷

## ③子どもの見守り

登校時や下校時、交通量の多い道などで旗を振り、子どもたちが安心して通行できるように見守りをしている。また、放課後の見守りや、学童クラブからの帰宅に同行するなど、地域で子どもたちを見守っている活動。



### 取り組みをしている圏域

紅葉丘・白糸台・押立・是政・新町・西府・住吉・四谷

## 地図上にあるマークの説明

地図にあるマークは各文化センター圏域で行われている地域活動を表しています。ご参考にしてみてください。

- ♥ 「食」を通じた取り組み
  - ♠ ちょっとした生活支援
  - ♣ 居場所・交流
  - ♦ PR・その他
  - ★ 子どもの見守り
- ※令和5年3月末現在



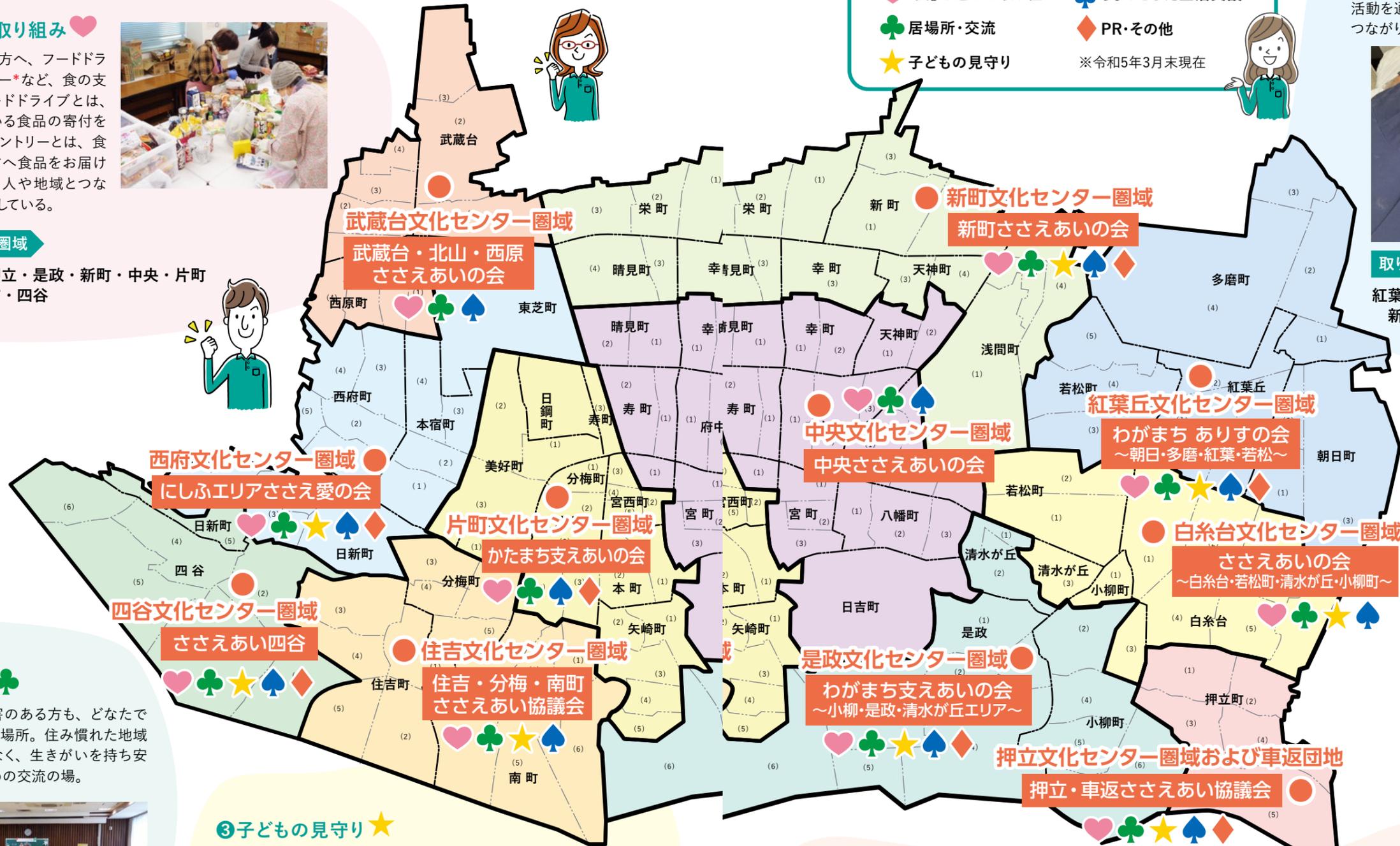
## ④ちょっとした生活支援

電球交換やゴミ出しなど、公的サービスでは難しい、住民同士でできる30分程度のちょっとしたお手伝い。活動を通して顔見知りになり、地域のつながりを作っていくことが目的。



### 取り組みをしている圏域

紅葉丘・白糸台・押立・是政  
新町・中央・片町・武蔵台  
西府・住吉・四谷



## ⑤PR

その他の活動として、地域活動をより多くの方に知っていただくために地域清掃やチラシ配布するPR活動をしている。



### 取り組みをしている圏域

紅葉丘・白糸台・押立・是政・新町  
中央・片町・西府・四谷

## ⑥その他

住んでいる地域を知るためのまち歩きや、子どもたちと花壇にお花を植える子どもボランティア体験などがある。また、防災講座や企業とタイアップした食育講座なども行っている。



### 取り組みをしている圏域

是政・押立・白糸台・新町・四谷

## 地域企業や施設等との連携

**内容** 地域の様々な課題の解決に向けては地域住民をはじめ、保健・医療、住宅、建設、商工業に携わる企業、専門家、施設、団体の方々など、多くの協力が必要とされている。また、企業から「地域貢献をしたいがどうしたら良いか」という相談を受けることもある。コーディネーターは、企業や施設、団体と地域との橋渡し役になり、具体的な貢献活動に結びつくようコーディネートしている。広報記事の作成や、企業や施設を訪問したり会議に参加して事業案内を行うなど、相談を待つだけでなく、地域貢献活動呼び掛けることも行っている。

### 企業による連携例

#### ●物品を提供する

- ・食品回収BOXを設置し（社員向け、社外向け）集まった物を寄付
- ・自社製品、ノベルティグッズの寄付
- ・商品を購入して寄付

#### ●人材を提供する

- ・専門性を活かした講座やイベントの開催
- ・食品や物品等の運搬
- ・地域の会議や活動への参加



#### ●広報を支援する

- ・わがまち広報紙や、チラシのデザイン
- ・周知物の印刷
- ・敷地内へのチラシ掲示や、社員への配布
- ・PR活動のためのスペースを提供



#### ●スペースの貸し出し

- ・わがまち等の打合せや、イベント開催スペースの提供
- ・物品の保管スペースの提供
- ・駐車スペースの提供



### 事例① フードドライブ活動/登校時の見守り/食品の運搬

自動車メーカーより「地域貢献活動として取り組めることが地域にないか」との相談を受け、コーディネーターより地域のフードドライブ活動を紹介。市内5か所の店舗に食品回収BOXが設置され、集まった食品は地域活動団体を経て必要な家庭に届き、とても喜ばれている。

コーディネーターは、企業からの相談を受けて、活動方法を検討、店舗内掲示物の作成、各店舗への挨拶まわり、わがまちへの連携、食品の回収なども行いながら企業の力を活かす支援を実施している。

また、学校にてフードドライブ活動が行われた際に企業の社員が食品の運搬を行ったり、企業付近の交差点にて社員が児童登校時の見守り活動に参加されるなど、地域貢献活動の幅も広がりを見せている。



### 事例② 地域のサロンで試乗会を開催

電動カート会社より「自社の商品をより広く知ってもらうことで地域に貢献したい」という相談があり、コーディネーターが地域活動団体「わがまち縁側サロンこれまさ」と連携することで、電動カートの試乗会の開催が実現した。企業としては利用者の声を聞ける機会となり、地域住民としても電動カートに触れる良い機会となり、双方にメリットが生まれた。コーディネーターは、相談を受けて、活動先のマッチングと当日の調整、参加者の声掛けなど、様々な調整役を担った。市内の他サロンでも数回、試乗会が開催された。



### 事例③ 自社製品の寄付

企業より、「ポスティングされたフードドライブのチラシを見た。商品としては使えなくなっている自社製品を寄付したいが、地域活動もしくは社協で使えるか」との問い合わせを受けた。コーディネーターは地域の活動についてご紹介、寄付品の活用方法について企業にご提案させていただき、今では、わがまちが行うフードパントリーや子ども食堂、地域のお祭りなど様々な地域活動で寄付品をお配りさせていただいている。プレゼント用にパッケージされたクッキーや紅茶、スープ等の寄付品はとても可愛らしく、地域の夏祭りで菓子類をお配りした際は子どもたちにとっても喜ばれた。



### 事例④ 子ども服の寄付

施設より、「新品の子ども服を活用できないか」との問い合わせがあった。社協内事業を通じて、必要としている家庭へ配布し、とても喜ばれた。コーディネーターは相談を受けて、配布方法の検討、施設からの引き取り、家庭への受け渡し等、各調整を行った。



## 学校や生徒と地域活動のつながりづくり

### ●ニーズ

- ・A高校では授業の一環で生徒たちに地域活動を学ばせたい。
- ・わがまちや子ども食堂ではA高校とのつながりを作りたい。

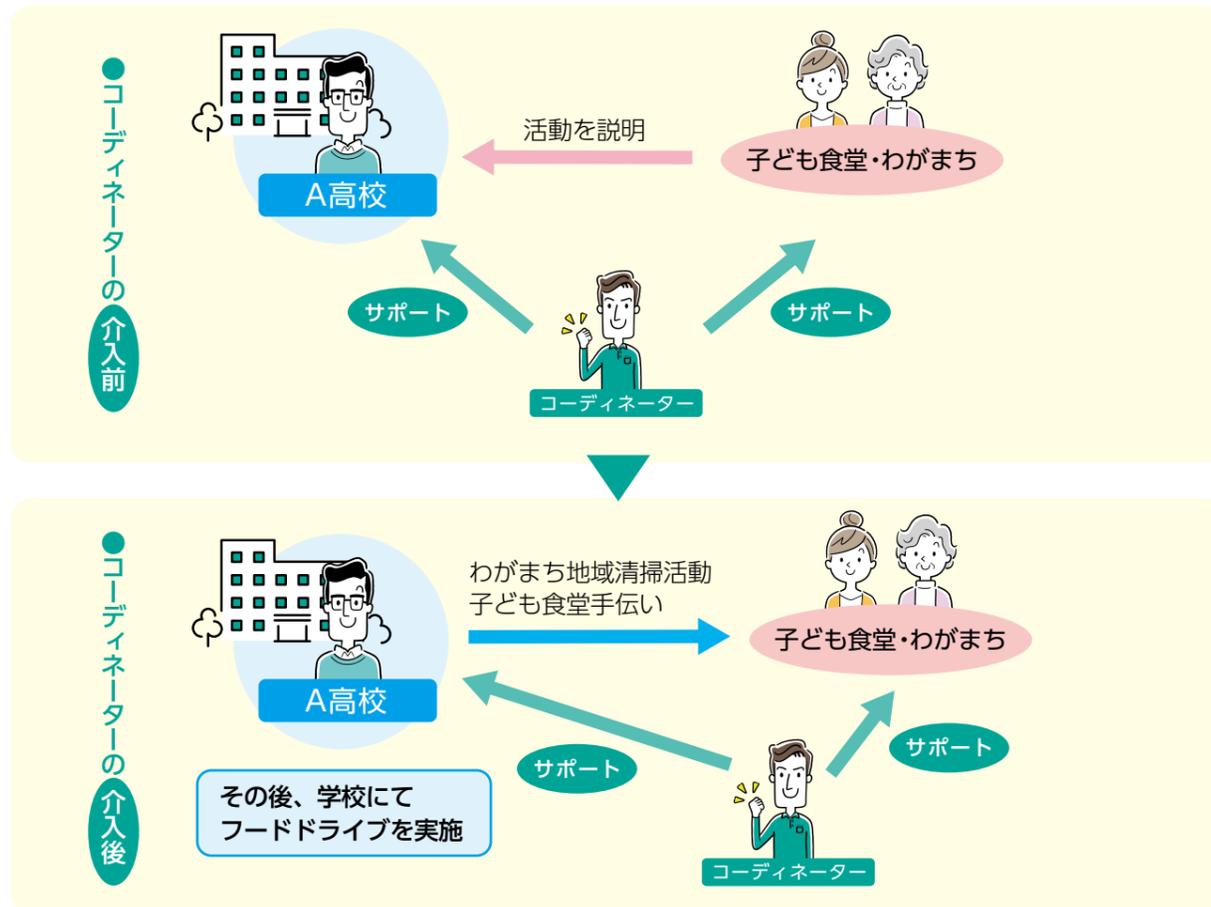
### ●コーディネーターの動き

- ・A高校からの要望に応えつつ、地域活動を知ってもらい生徒の活動参加へとつながるよう、わがまちメンバーと子ども食堂代表とコーディネーターで学校の授業に向かい、それぞれの活動を説明した。

### ●新たに生まれた動き

- ・子ども食堂の手伝いや、授業の一環として、わがまちが行う地域清掃活動に生徒が参加。
- ・わがまちメンバーと共にA高校でのフードドライブ実施を働きかけ、学校での開催が実現。当日は、生徒と共に受付を行った。

## コーディネーターが介入して活動支援



### ●成果

- ・ひとつの活動だけで終わらせず、次の活動参加に発展させることができた。
- ・学校生徒と地域住民がつながることで、若い世代に地域活動やその考え方を知ってもらうことができた。

## 個別支援



## 80・50 親なき後の地域での生活支援

### 1.きっかけ

府中市役所生活福祉課の職員から連絡を受ける。「80代の父親と暮らしていたが、父親は熱中症で自宅で亡くなった。本人も同様に熱中症の症状があり一旦入院。30年以上ひきこもった生活をしており、入院をした際の検査で軽度の知的障害と診断された。今後の生活を送るにあたり関わりを持ってもらいたい」ということであった。また、自宅が現状のままでは住める環境ではないとのことで、本人、生活福祉課の職員、コーディネーターで今後の生活を送るにあたり、面談の機会を持った。

### 2.支援の流れと成果 (右図参照)

#### (1)生活基盤を整える

本人は人と会うことに不安があったとのことだが口調は落ち着いており、父親が亡くなった経緯や自宅の環境を整えるにあたり必要なことなどを相談し「よろしく願います」と話の内容を理解されているように思われた。生活福祉課の職員によると父の遺産があり生活保護の対象ではなく、一旦は生活保護受給で入院等されたが、その後は法テラス\*で相談し、遺産管理と保護費の返還を行っていきとのことであった。本人はその場でのやり取りは行えるが、金銭管理や手続きなどの理解と実行が難しいことがうかがえた。面談後、自宅の環境を整えるにあたり業者調整などをコーディネーターと本人で相談して進めた。関係性ができてくると、自身のことを「〇〇君」と言い、次第に幼さを表出するようになった。高校まで進学するも大学には落ちてしまい専門学校に入り、その後は数か月仕事につくが人間関係につまずき引きこもった生活を送っていたとのこと。母親と家事をしたり外出することはあったが母が亡くなり、4年後に父親が認知症になり2年ほど介護生活を送り熱中症で亡くなったと話を聞く。自宅に戻るためにゴミの搬出、畳の入れ替え、庭木の剪定など業者調整を行い住環境を整えた。

#### (2)寂しさから依存的課題がみられる

自宅に戻り一人での生活を送ることになったが、親の存在を失い寂しさのためか、飲食店に足を運ぶことが多くなっていった。親が本人のために残っていた本人名義の預金が数百万あったが、ほぼ毎日4~5万円使ってしまうなど散財を繰り返していた。その他に

も滞納されていたものの支払いや自宅の環境整備の費用などもあり、3か月ほどで使い果たしてしまった。継続的な人との関わりが無く、居場所や役割もないことから街に出ては他者に大声で接してトラブルになるなど、孤立した状態から孤独感を募らせていた。

#### (3)人の中で暮らすということ

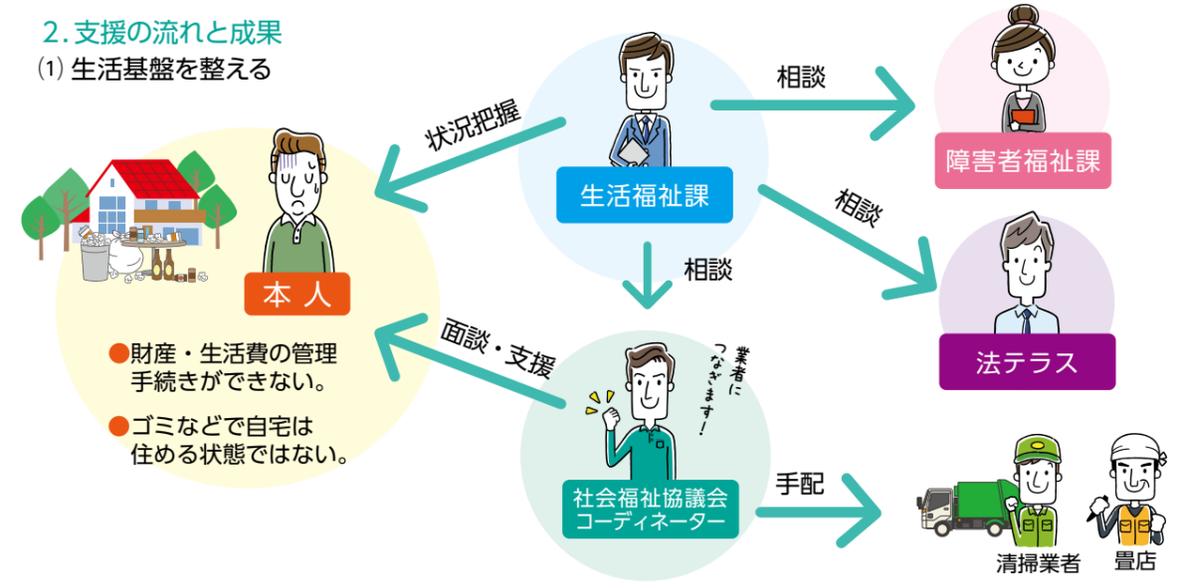
その後、補助人\*が選定され、父親の遺産を管理してもらうようになった。補助人、障害者福祉課の職員、コーディネーターで今後の支援方針を検討。自宅の老朽化もあることからグループホーム\*での生活を本人に提案するも断られる。作業所\*なども見学同行を行うが利用には至らなかった。本人は住み慣れた自宅での生活を好むことから、在宅での人間関係を増やすことを試みた。寂しさを感じたときには文化センターの困りごと相談会に話をしに来会され、地域なんでも相談員とも顔見知りになり、スーパーで声を掛け合う関係になった。地域のサロンにも顔を出すようになり、レコードや昔の雑誌を持ってこられ、参加者と話をしたり、麻雀をともに行うこともあった。新たな人間関係を作ることが苦手であるが、周囲の方の理解もあり、人や環境に慣れてくると親切で思いやりのある人柄から徐々に周りとも溶け込むようになってきた。

### 3.今後に向けて

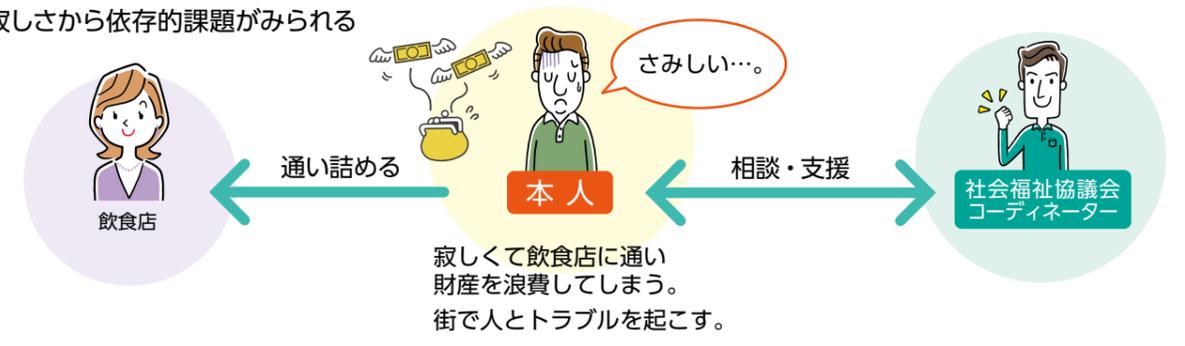
障害者福祉課から往診医療機関、訪問看護が調整され、訪問看護の看護師より新たな作業所利用の提案がなされ見学同行が行われた。本人も「やることがあるといいよね、少しでも仕事をしていかなきゃ、この年でフラフラしていても駄目だよ」と新たなことに関わろうとする言葉も聞かれている。「〇〇さんと結婚するんだ」といまだに飲食店に時折通ってはいるが、以前に比べると頻度も金額も落ち着いている。希望を抱きながら作業所での就労を行うことを目指している。人との関わりを持つことは苦手だが、周囲が本人を理解することで人の中で暮らし続けられるように関わっていきたい。また、本人が人と関わる勇気を持てるように関わりを持って行きたい。

### 2.支援の流れと成果

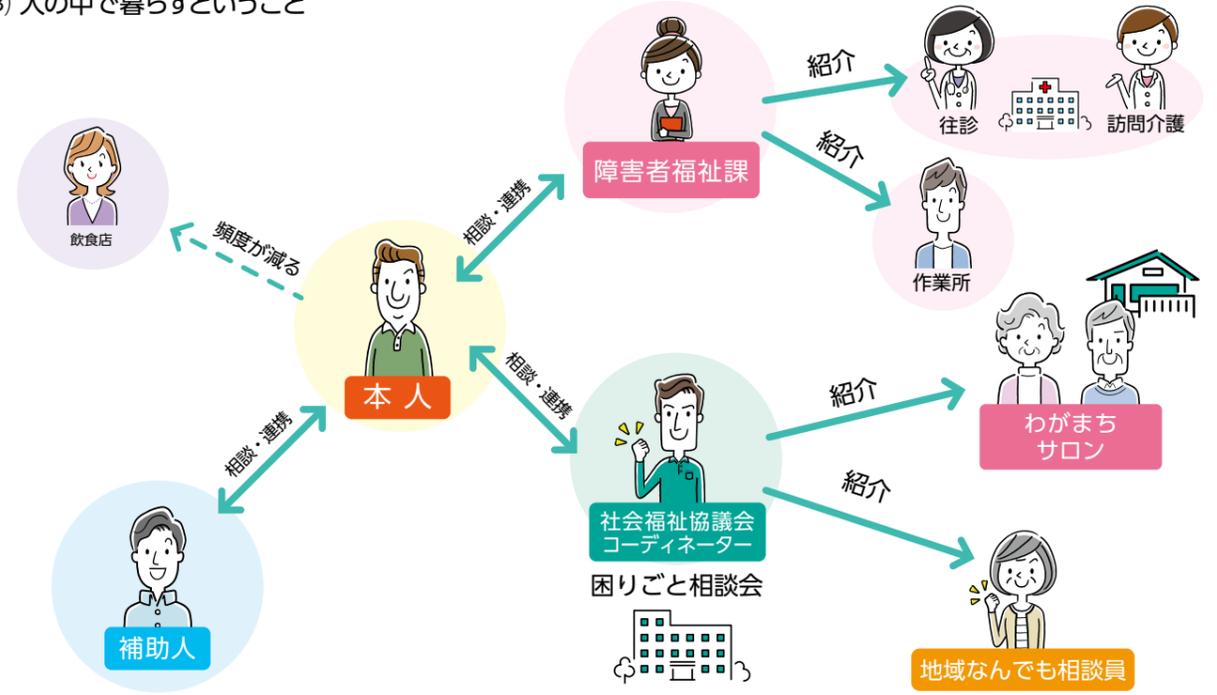
#### (1)生活基盤を整える



#### (2)寂しさから依存的課題がみられる



#### (3)人の中で暮らすということ



## ボランティアを断らない地域活動の仕組みづくり

### 1. きっかけ

子どもの居場所スタッフより、「活動できるか不安のある方がボランティアしたいと活動中に突然入ってきたので、どう対応したら良いか」と相談あり。調べると、社協にてボランティア登録をしていたが、以前から施設などとトラブルを起こしボランティア活動が続かない方であることが分かった。また、自宅内や服装等に不衛生さがみられることにより、近隣住民から時折苦情が入るような状況であったため、コーディネーターが間に入って対応する形をとることとした。

### 2. 支援の流れと成果 (右図参照)

#### (1) 本人がボランティアを行うための準備支援

本人と面談を実施し、意向を確認。コロナ前まで学校で算数教室のボランティアを行っていたが、コロナ禍で活動がなくなってしまった。子どもと一緒に脳トレなどを行って何かお手伝いしたいとのことだった。

子どもの居場所では、子どもの安全面や子どもに不安感を持たせないことを大切にしている旨を説明し、衛生面の改善支援とボランティアとしてのルールを心得てからの活動を条件として、社協で実施しているボランティア・協力会員入門研修の再受講をコーディネーターより勧めた。

2ヶ月後、申込みがあり、研修を受講。受講後に面談を行い、本人の意向が変わっていないことを確認した上で、子どもの居場所作りへのボランティア見学を行った。

#### (2) ボランティア受入体制の構築支援

上記に並行して、子どもの居場所側には、ボランティアの受入体制についての検討を提案する。この活動は、小学生の送迎や大人数の小学生をまとめて見守るといふ、やや専門性を求められる内容であり、限られたボランティアのみで構成されていた。ボランティア参加のハードルが高いということはリーダーも感じていたため、これを機に、お手伝いしたい気持ちのある方の長所を活かしたり、だれでも活動できる環境を作れないか検討してみることとなる。スタッフミーティングの結果、送迎やレクリエーションの企画等の活動を行わず、準備や片付け、室内で本人の長所を活かした遊び

など(将棋やオセロなど)を行う「お手伝いボランティア」という役割を作ることとした。

#### (3) ボランティア活動の実施と定着

見学に来た際に、「お手伝いボランティア」をコーディネーターより本人に提案。本人の理解もあり、そのままお手伝いボランティアとして参加することとなる。その後は、得意な脳トレやオセロなどを通して子どもたちと交流をし、ルールも守りながら継続してお手伝いに参加している。

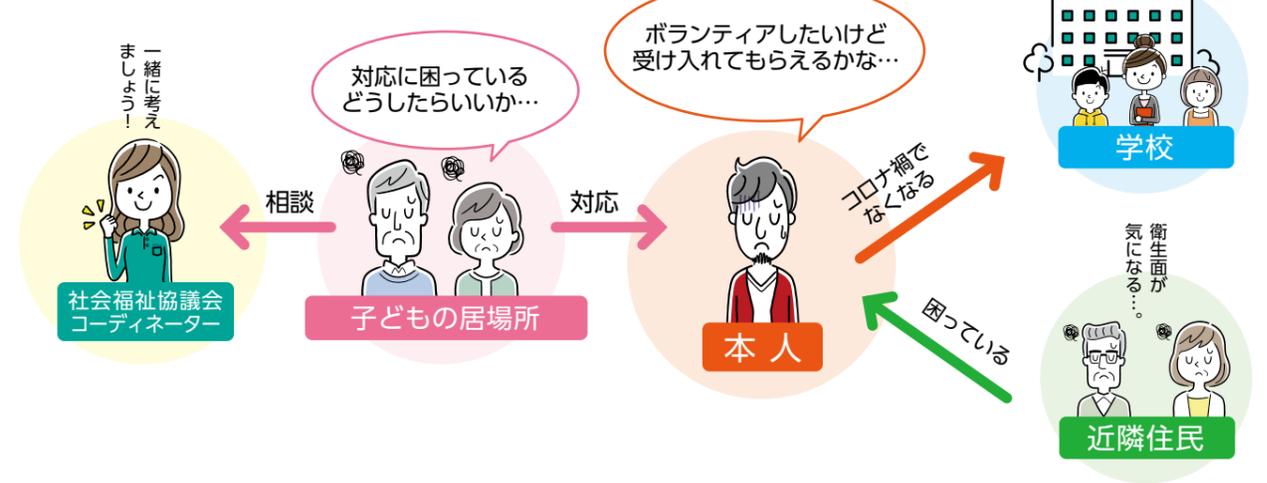
### 3. 今後に向けて

活動につながったことで、本人にとっての居場所形成にもつながったと思われる。今後も、活動を通して地域住民同士で見守り、見守られる形にしていきたい。ボランティアが20名近くいるため、新しい形のボランティアについて全員が共通認識とフォロー体制を持つことが大切である。今後はミーティングなどで理解を深め、活動の中の新たな仕組みとして定着を図っていきたい。また、「活動できるか不安があるが、誰かの役に立ちたい」という気持ちを大切に受け止め、できることを活かしながら、時に支える側に、そして時には支えられる側になったり、地域住民の支えあいの活動を支援していきたい。

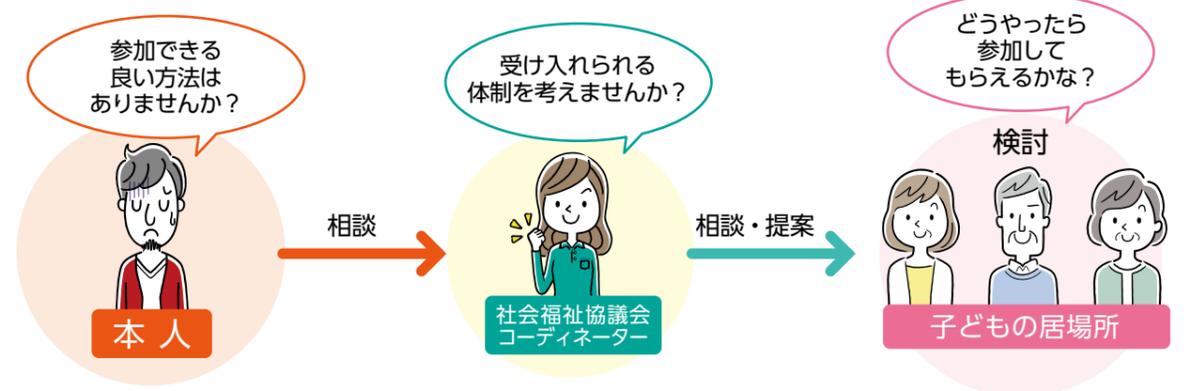


### 2. 支援の流れと成果

#### (1) 本人がボランティアを行うための準備支援

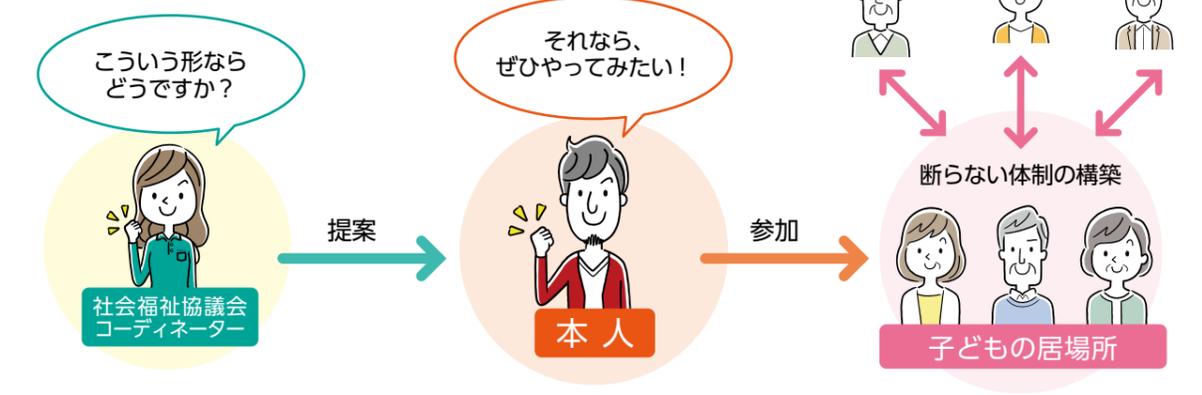


#### (2) ボランティア受入体制の構築支援



#### (3) ボランティア活動の実施と定着

子どもの居場所との検討の結果  
お手伝いボランティアとしての参加を提案



### 事例 ③

## 子ども・若者世代への支援

昨年度と比較して、子どもや若者世代に関する相談件数はやや増加傾向にある。その理由としては、子育て世代包括支援センター\*「みらい」と事業を通じた関わりが増え、連絡を取り合う回数が増えたことが大きい。また少しずつではあるが、地域や関係機関において、コーディネーターが世代を問わず相談を受け付けていることが認識されてきており、潜在化していた困りごとが寄せられるようになってきている影響もあると思われる。

### 地域活動がきっかけで相談がつながった子育て世代

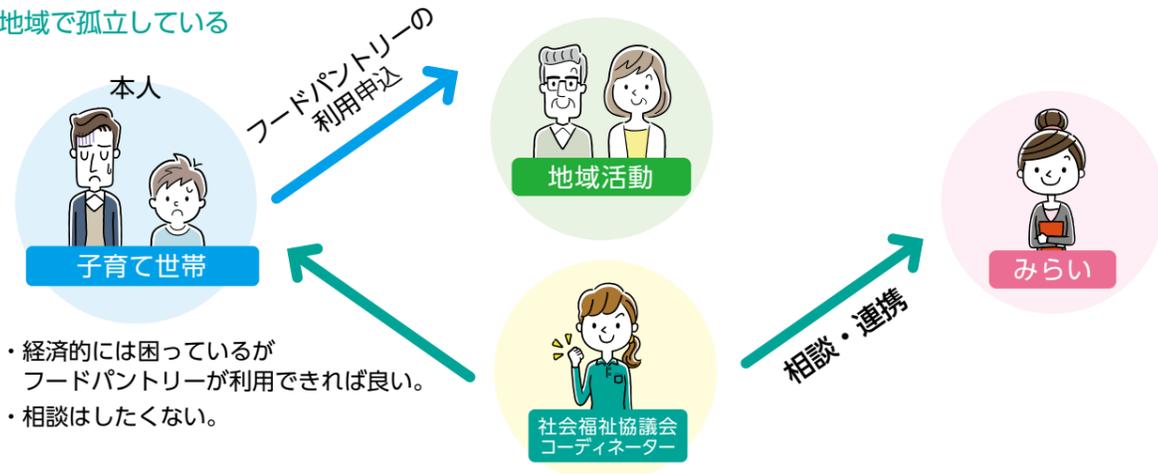
地域のフードパントリーを利用されたことから、コーディネーターが訪問したひとり親世帯。最初は支援者との関わりに拒否的な面があり、聞き取りはなかなか進まなかった。しかし、父親に疾患があり、子どもたちが家事の一部を担うなど、ヤングケアラー\*の傾向が見受けられ、関わり必要性を感じた。

世帯としては、今までどこにも相談したことがないとのことだった。関わりを持っていく内に、子どもの給食費振込の代行について相談されたり、金銭的に困難を抱えている状況が見えてきた。

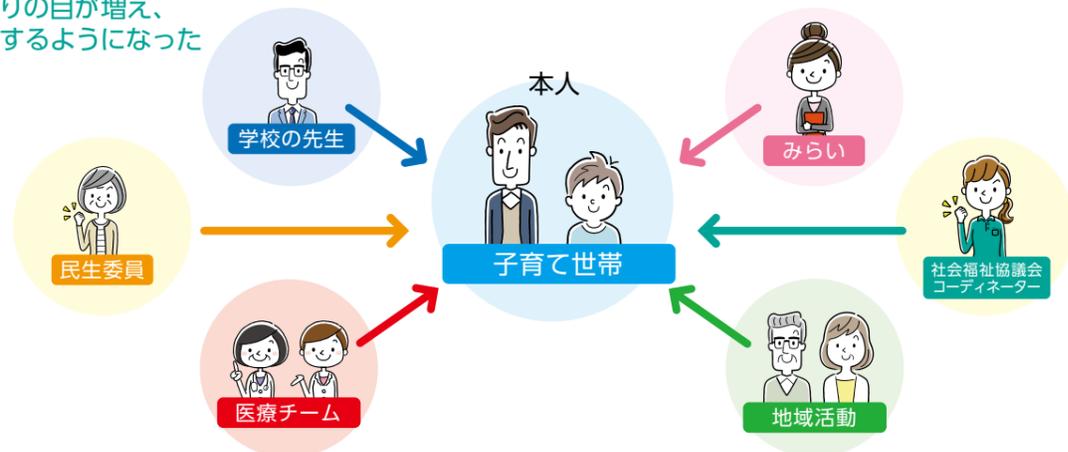
コーディネーターは、みらいや民生委員\*、地域住民等に情報収集を行い、世帯の課題を把握することに努めた。みらいを通じて、学校や地域住民の見守りの目があることがわかったため、コーディネーターとしては、父親の困りごとに対応すること、また得られた情報を関係者と連携する役割を担ってきた。

現在は主に関わる機関ができたことから、地域活動での関わりの際に父親から状況を聞くなど、見守りの役割を継続している。

### 地域で孤立している



### 見守りの目が増え、 連携するようになった



## 市内全域での 取り組み



## わがまちタウンミーティング

**概要説明** 住民同士の支えあいを推進するため、市内全域での情報の共有や、学習の機会、つながりの機会として年に2回開催している。

### 第1回 わがまちタウンミーティング（令和5年 9月10日）

#### ●テーマ

「地域のつながりづくり勉強会～自分にできること、きっと見つかる～」

参加者：計92名



#### ●目的・内容〈わがまち活動者の交流と活動紹介〉

- ・わがまちの活動者同士が情報交換をすることにより、自らの協議体や活動体に対するふりかえりの機会や活性化に向けて考える機会とする。
- ・ボランティア、地域のために活動したい方とわがまちを結び付ける機会とする。



#### ●参加者の声と成果

- ・全体像がなんとなくわかった。思っていた以上に活動していることに驚いた。
- ・地域活動をしている方と交流が持て、情報交換もできたことがとても良かった。
- ・多くの住民が何か社会の役に立ちたいと思っていることを知った。
- ・様々な取り組みをしていることを知り、地域ごとの特色がよくわかった。

〈成果〉・それぞれが行っている活動について話し合ったことで、今後の地域活動の改善や参考にするきっかけの場となっていた。  
・地域活動をしたい方とわがまちを結び付ける機会とすることができた。

### 第2回 わがまちタウンミーティング（令和6年 2月23日）

#### ●テーマ

「ケアラーについて学ぼう！～地域にできることってなんだろう～」

参加者：計64名



#### ●目的・内容〈地域でできる支援について考える場〉

- ・自分たちが行っている地域活動に新たにケアラーという視点を持ち、地域の課題をキャッチするアンテナを高めるきっかけとする。
- ・わがまち同士の横の繋がりだけでなく、課題を抱える地域住民を支援している関係機関と顔の見える関係づくりの機会とする。
- ・地域活動の原点である、孤独孤立防止に関して再確認できる場とする。



#### ●参加者の声と成果

- ・居場所、困りごと相談会など地域の社会資源の充実が必要だと感じた。利用者が話しやすい雰囲気作りをしていきたいと思う。
- ・ヤングケアラーの子が、声をかけて欲しいと願っていることがわかったのは、これからの関わりの後押しになった。
- ・まずは今参加している地域活動の場を大切にしながら、余力があれば何らかの力になればと思う。

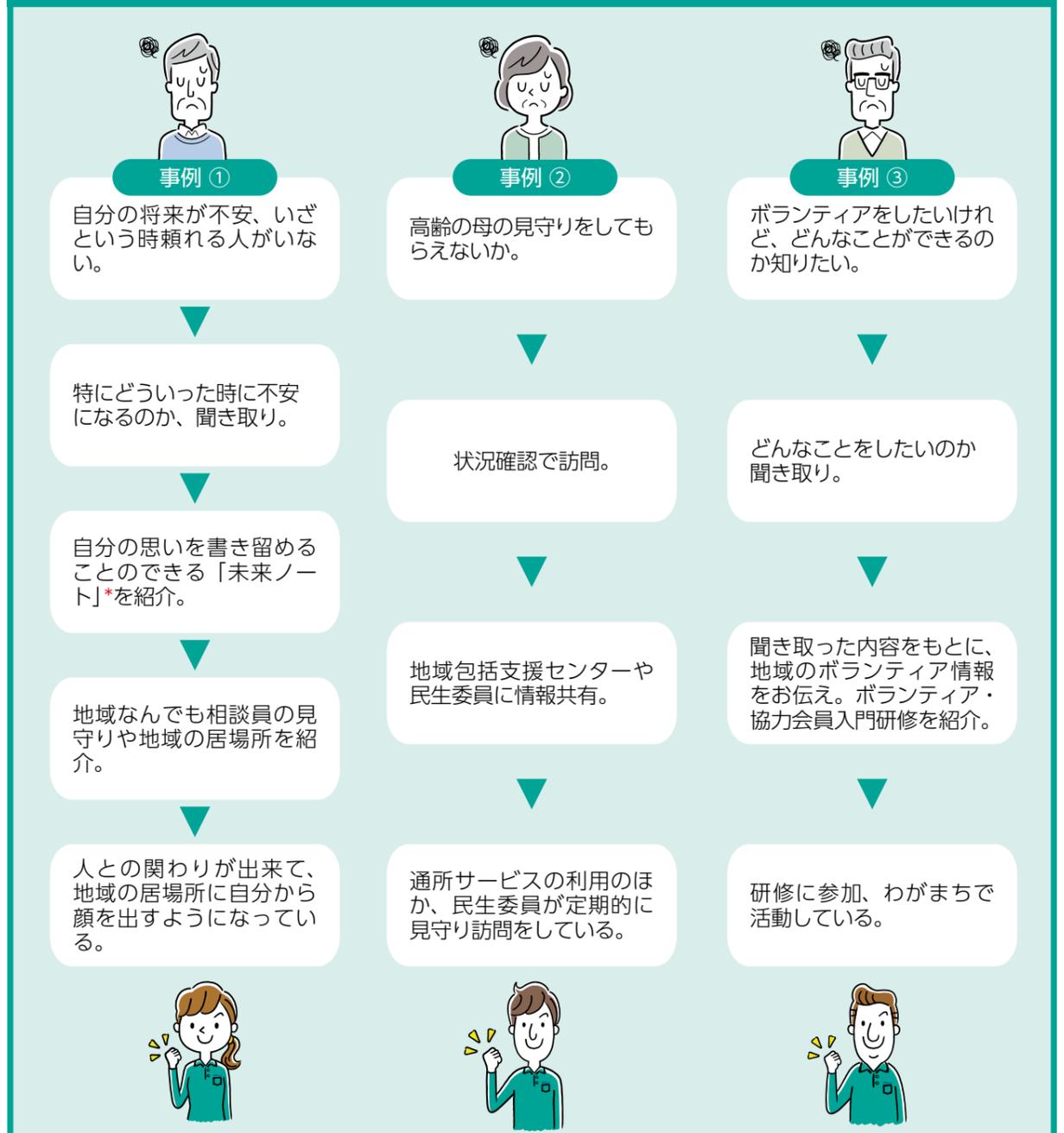
〈成果〉・ケアラーの実態や支援の必要性、日頃からのつながりが重要であることを理解する機会となった。  
・アンケートに地域でできることは何か考えていきたいとの記載があり、我が事として捉えてもらうことができた。

## 困りごと相談会

**概要説明** より身近な場所で、「どこに相談したらいいかわからない」「誰かにきいてほしい」といった、ちょっとした暮らしの心配事などを相談できる場所として「困りごと相談会」を各文化センターで毎週開催している。平成28年11月に押立文化センター圏域と武蔵台文化センター圏域ではじまり、令和3年度には11か所すべての文化センター圏域において開催。また、令和3年度は新町文化センター圏域、令和4年度は住吉文化センター圏域と武蔵台文化センター圏域、令和5年度は是政文化センター圏域と紅葉丘文化センター圏域が週3日に開催日数を増やした。今後も各文化センター圏域において日数を増やしていく予定。

令和5年度 ▶ 困りごと相談会開催実績 ▶ 開催回数 1,310回 相談件数 2,909件  
※詳しくは資料ページを参照

### 「困りごと相談会」からつながった例の紹介



## 地域なんでも相談員

**概要説明** 「地域なんでも相談員」(以下「相談員」という)は、平成28年度から活動しており、地域で生活している上でちょっとした気になること・心配事などをコーディネーターやわがまちへとつなぎ、解決に向けて一緒に考えていく役割を担っている。

### 地域なんでも相談員の活動

#### ●地域なんでも相談員養成研修\*

年に1回開催。相談員に登録するための研修。  
内容) ①地域なんでも相談員の役割 ②一人の困りごとから地域での支えあいを検討する ③地域の「わがまち」への参加 ④地域なんでも相談員登録説明



#### ●困りごと相談会への参加

地域で起きている困りごとを知り、コーディネーターに相談をつなぐ。

#### ●連絡会・懇談会

相談員が集まり、地域情報・活動状況等の情報交換や交流を行う。

#### ●まち歩き

地域の困りごとや地域資源を記録した「ふわりまち歩きシート」を活用し、地域で生活している中で気付いた情報をコーディネーターにつなぐ。

#### ●見守り・声掛け訪問

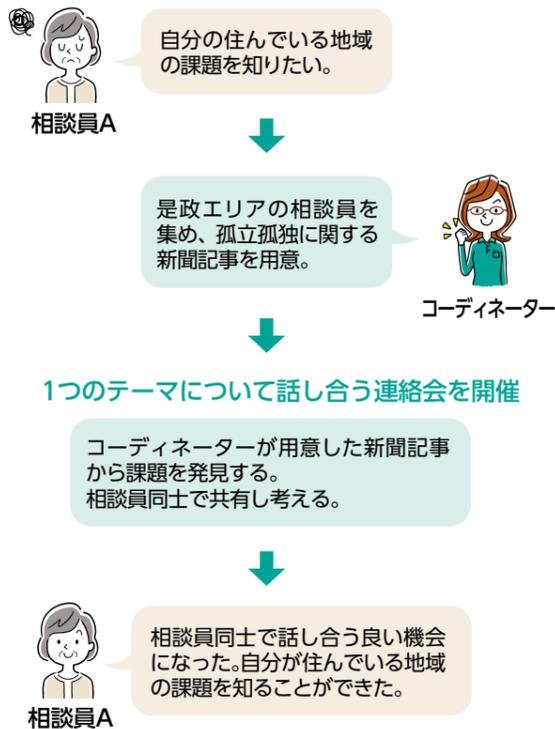
地域の中で孤独感を抱えて不安を感じる方を対象に見守りを行う。日々の生活の中で緩やかに見守る。

### 令和5年度地域なんでも相談員実績

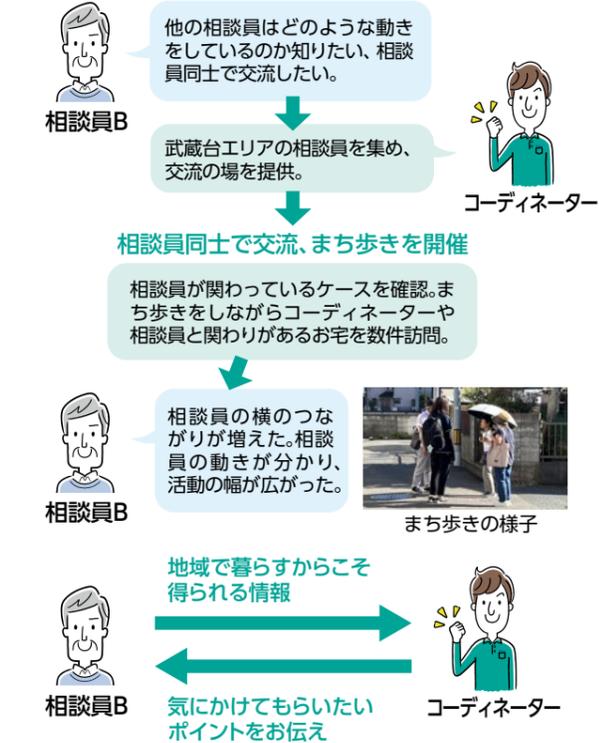
地域なんでも相談員養成研修新規登録者：27名 登録者合計：158名

### 活動例

#### ①是政エリア連絡会



#### ②武蔵台エリアまち歩き



## 広報誌の発行「Connectふちゅう」

- 発行目的**
- ・地域活動の情報を発信し、新たな人材発掘や企業などとのつながりをもつきっかけにする。
  - ・情報を目にするだけで、地域活動への第一歩へとつながることを目指す。
  - ・「自分も何か地域活動に関われるかもしれない」と興味を持ち地域の課題を“我が事”と思ってもらい、活動参加のきっかけにしてもらう。
  - ・子育て世代からお年寄りなど、多世代の方々が地域活動に参画するきっかけにしてもらう。

- 効果**
- ・より身近な地域の支えあいの活動を知ってもらう機会が増えた。
  - ・実際に広報を見て「自分もできることをやってみたい」と問い合わせをもらうことが増え、発行目的の一つである、地域活動の第一歩へとつながっていると感じる。

- 周知方法**
- ・年2回 計103,500部発行
  - ・新聞折込や、各種関係機関への配布

### 【Vol.04】世代を超えて活動中 令和5年8月発行



### 【Vol.05】地域で守る子どもの未来。令和6年3月発行



## 地域の居場所づくり（ふれあいいきいきサロンなど）の支援

**概要説明** 地域住民が主体となり、地域の高齢者や障害者（児）、子育て中の親子等を対象に、身近な場所で定期的に地域活動を実施している団体の支援や活動の立ち上げ、運営に関する相談支援を行っている。

### 令和5年度 ▶ 地域の居場所づくり支援実績

#### ● サロン交流会

「第12回 Let's 地域交流活動！サロン交流会」 39名

#### ● サロンマップ

掲載団体数77団体 ふれあいいきいきサロンマップ



## 令和5年度 府中市民地域生活に関するアンケート調査

**概要説明** わがまちを中心とした、地域生活における社協各事業を推進するにあたり、4年に1回を目途に定期的に市民ニーズを調査することにより、市民のニーズに沿った事業展開を目指す。令和4年度（第1期）・5年度（第2期）の2期に渡るアンケート調査の合算。

**調査対象者：府中市内で暮らす世帯の半数 119,971世帯**

●回収数：有効回答数 17,597通 ●回収率：14.6%

### アンケート結果より

「困った時に相談できる人がいるか」という設問について、「いいえ」と答えた人は10.3%であり、約10人に1人は困った時に相談できる相手がない状況にあると言える。一方で、相談しない理由については「相談できる人がいない」が50.1%と最も多く、ついで「相談先がわからない」が32.5%となっていた。今後も、地域福祉コーディネーターや困りごと相談会の周知していく必要性が求められている。また、地域福祉コーディネーターが積極的にわがまちや地域なんでも相談員、民生委員、地縁組織といった地域のネットワークとも連携して困っている人を発見し、一緒に課題を解決するしくみを作ったり、地域住民全体が役割分担しながらお互いを支えあう関係を構築していくことが重要であると改めて感じた。

多世代に広く地域福祉コーディネーターの動きを知ってもらうため、現状のチラシ作成を継続するとともに、SNSを活用するなど幅広い広報活動に努めていきたい。

### コーディネーターの動き

●アンケート自由記述欄にて、生活に何らかの困りごとを抱えていると記入された方。

➔担当エリアのコーディネーターより個別に連絡を行い、困りごとの把握など相談対応を実施。

●「わがまち」活動に協力することができると回答された方。

➔わがまちタウンミーティング・各わがまち活動の定例会や説明会のご案内。



## 資料編

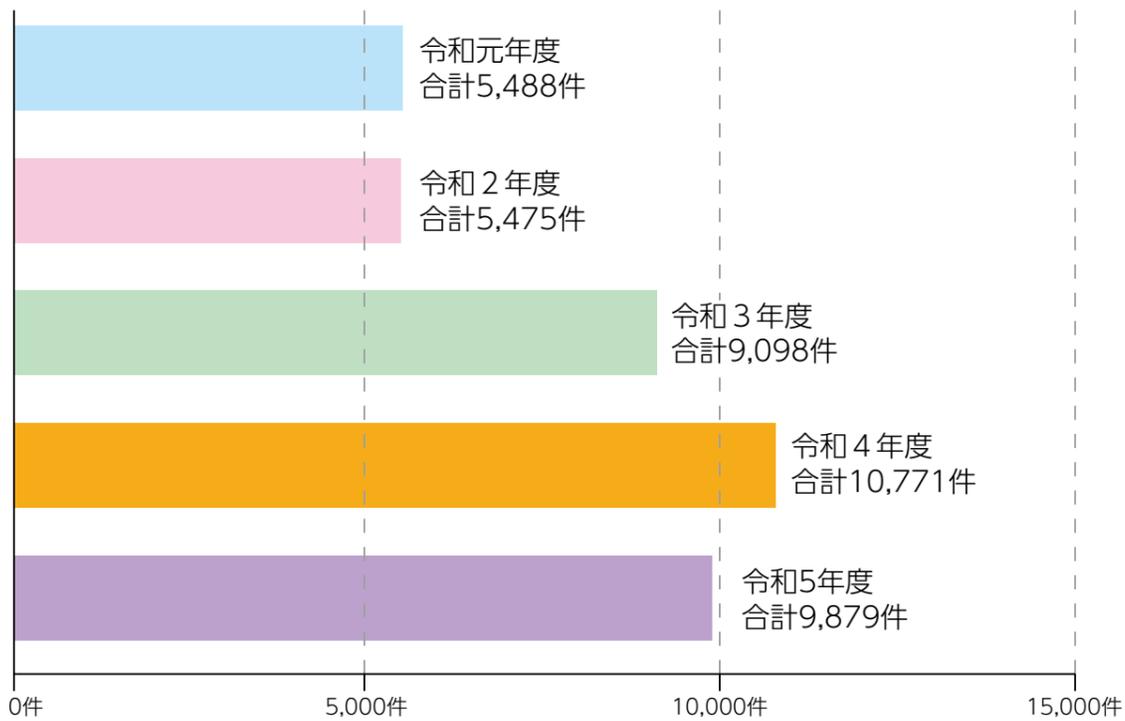


## コーディネーター活動実績【個別支援】(件)

文化センター圏域	相談経路				相談内容		
	訪問	電話	メール	来所	関係形成	個別支援	連絡調整
紅葉丘	142	363	225	116	6	818	30
白糸台	241	398	38	106	121	654	390
押立	107	163	22	69	12	320	47
是政	146	391	44	178	21	648	142
新町	298	489	81	298	23	846	308
中央	406	594	100	168	49	967	371
片町	152	433	31	148	17	575	186
武蔵台	295	411	78	456	52	878	337
西府	103	472	99	95	42	289	424
住吉	303	531	106	375	46	967	331
四谷	95	157	162	48	35	371	197
全域	3	27	25	4	3	14	46
市外・不明	3	39	1	44	6	68	19
計	2,294	4,468	1,012	2,105	433	7,415	2,828
合計	9,879				10,676		

※ 1回の相談で2つ以上の内容が含まれる場合、複数カウント

## 【個別支援】合計の推移グラフ

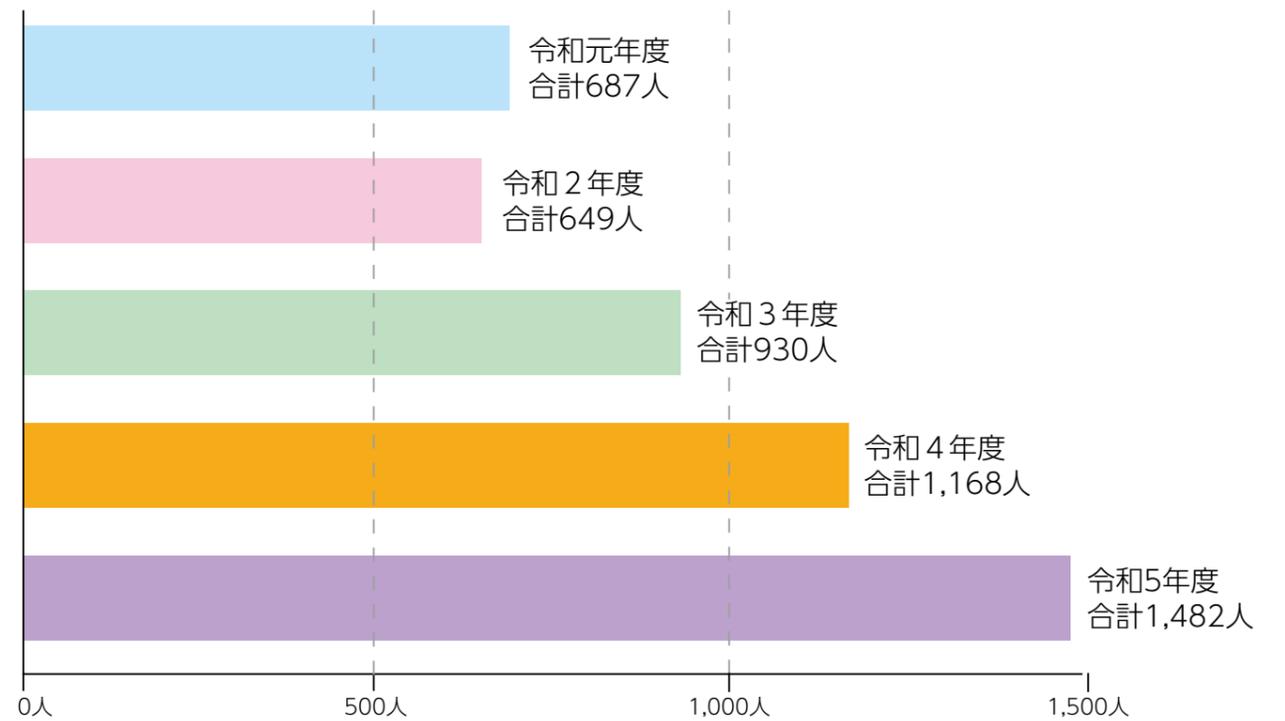


## 実相談対象者数(人)

文化センター圏域	令和5年度
紅葉丘	117
白糸台	124
押立	63
是政	105
新町	211
中央	173
片町	113
武蔵台	172
西府	87
住吉	188
四谷	103
その他 (市外・圏域不明等)	26
合計	1,482



## 実相談対象数の推移グラフ

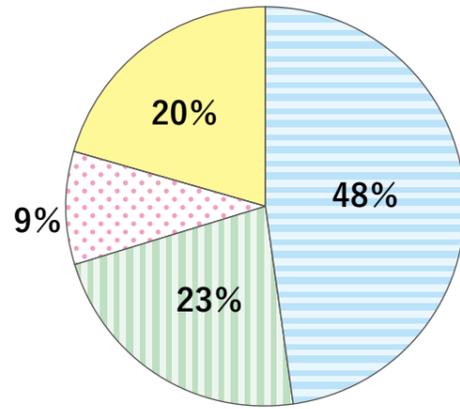


## 相談対象者分類

### 令和3年度

(件)

分類	令和3年度
高齢者	2,983
障害者	1,411
子ども	575
その他一般	1,272
合計	6,241

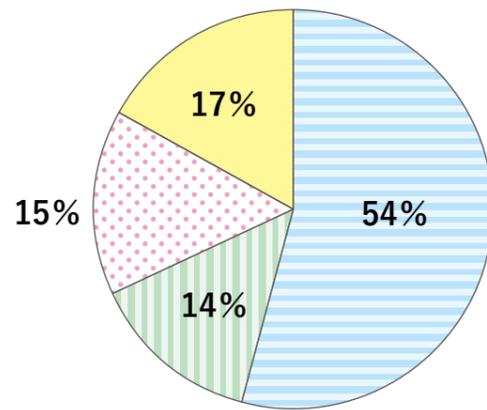


- 高齢者
- 障害者
- 子ども
- その他一般

### 令和4年度

(件)

分類	令和4年度
高齢者	3,635
障害者	939
子ども	1,006
その他一般	1,117
合計	6,697

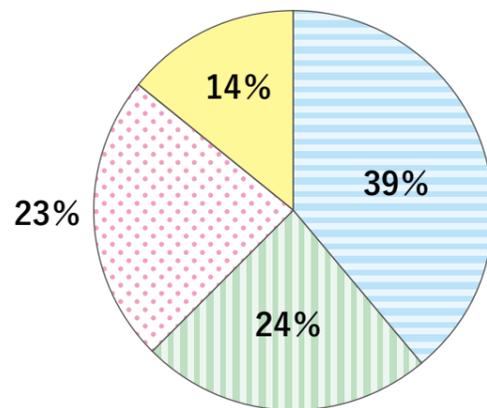


- 高齢者
- 障害者
- 子ども
- その他一般

### 令和5年度

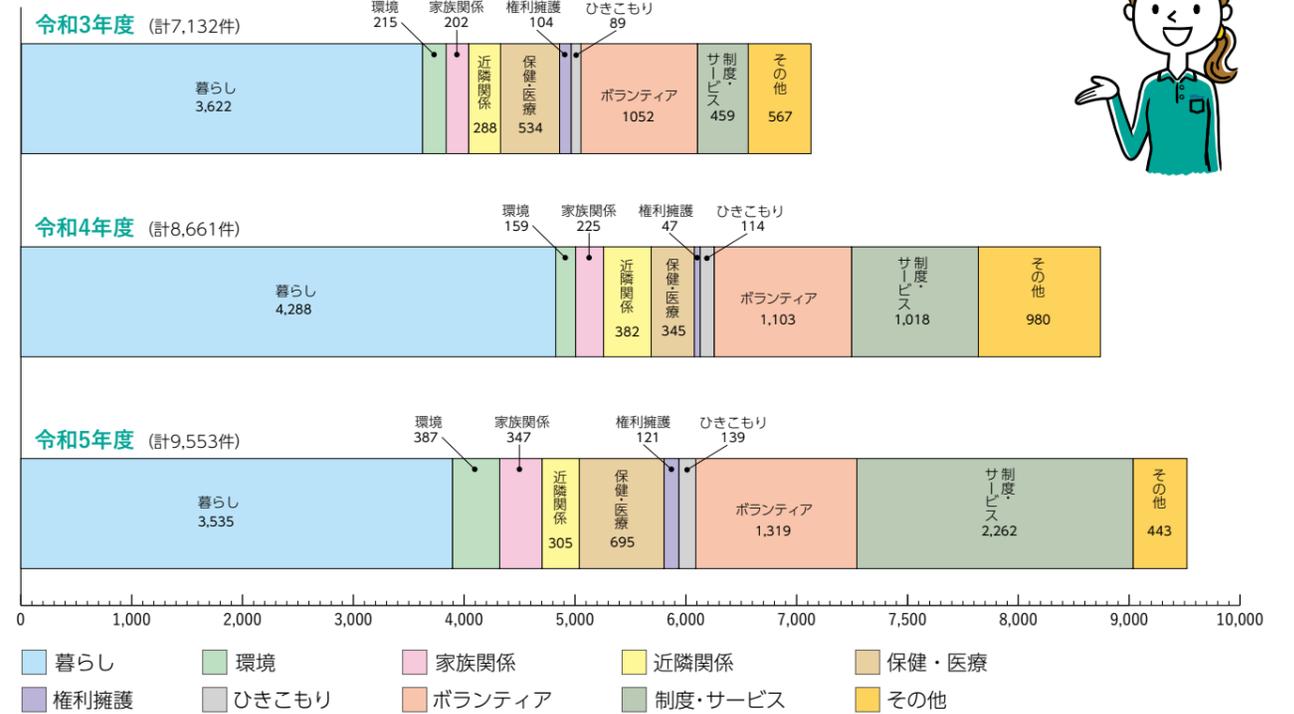
(件)

分類	令和5年度
高齢者	2,921
障害者	1,767
子ども	1,741
その他一般	1,047
合計	7,476



- 高齢者
- 障害者
- 子ども
- その他一般

## 相談内容分類



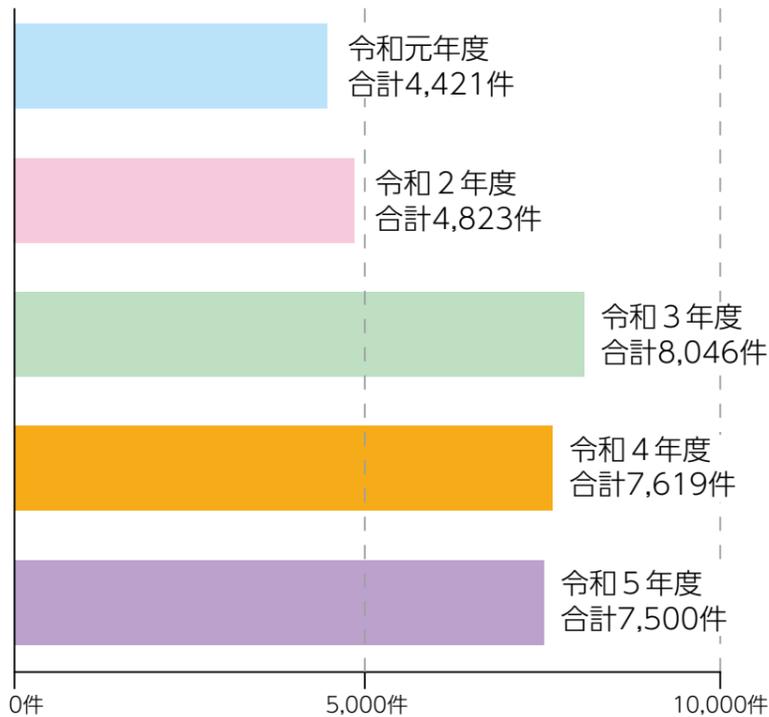
※ 1回の相談で2つ以上の内容が含まれる場合、両方カウント

分類	主な相談内容
暮らし	住居(立ち退きなど)、就労、金銭問題(管理不十分など)、食支援
環境	庭木、片付け、交通事情(危険個所)、空き家
家族関係	不登校、ヤングケアラー、DV自虐
近隣関係	ゴミ屋敷、迷惑行為(騒音、徘徊、異臭)、嫌がらせ、安否が心配
保健・医療	体調、認知症の疑い、病気
権利擁護	訴訟、相続、財産分与、消費者トラブル、成年後見
ひきこもり	情報提供、関係形成、関わりを持ってほしい、気にかけてほしい
ボランティア	特技をいかしたい、ボランティアをしたい、ボランティアをしてほしい、食品寄付
制度・サービス	介護保険、おはようふれあい事業、住宅セーフネット居住保証、介護予防
その他	居場所が欲しい、サロンについて、訪問販売、犬の散歩ができない

## コーディネーター活動実績【地域支援】(件)

文化センター圏域	相談経路				相談内容			
	訪問	電話	メール	来所	関係形成	立上支援	運営支援	連絡調整
紅葉丘	194	125	346	76	4	8	721	18
白糸台	152	103	190	37	13	2	435	262
押立	204	65	47	26	8	1	306	41
是政	282	38	164	17	0	1	478	27
新町	461	215	53	307	19	0	829	187
中央	152	89	75	36	23	15	264	90
片町	149	166	216	63	6	2	331	258
武蔵台	432	163	148	94	27	1	601	243
西府	184	142	98	37	6	2	182	269
住吉	455	292	110	127	5	0	721	249
四谷	258	195	177	63	9	3	498	278
全域	176	65	105	54	16	5	289	106
市外・不明	9	14	47	7	3	2	35	40
計	3,108	1,672	1,776	944	139	42	5,690	2,068
合計	7,500				7,939			

## 【地域支援】合計の推移グラフ



## コーディネーターが行った地域支援 (わがまち支えあい協議会)

※コロナの影響で中止の活動あり。  
緊急事態宣言の期間は、令和2年4月7日～5月25日、  
令和3年1月8日～3月21日。  
※会議には定例会や役員会、各活動の打合せ等が含まれる。

圏域	活動名	令和3年度実績			令和4年度実績			令和5年度実績		
		回数	活動者	利用者	回数	活動者	利用者	回数	活動者	利用者
紅葉丘文化センター	会議合計	26	219	-	24	232	-	27	229	-
	ゆる〜い生活支援ありすの手てばなす	20	22	20	38	58	46	99	120	101
	PR活動チラシ配布	6	17	36	6	17	55	6	16	43
	フードパントリー	8	18	-	10	26	-	11	33	-
	フードドライブ	8	105	222	10	114	344	11	137	342
	みまもり隊	43	53	141	53	78	254	68	131	225
	ちよこつと	43	128	-	142	368	-	218	551	-
	互ちそう会	7	21	39	12	35	73	12	46	60
	学習会	1	6	7	1	5	10	2	18	38
	文化センター祭り	1	-	23	3	47	-	2	16	-
	自主グループ連絡会	-	-	-	1	10	-	1	8	-
	モミフェス1丁目うんどうかい	-	-	-	1	1	-	2	2	-
	十小PTA役員会	-	-	-	1	5	-	-	-	-
	地域文化祭	-	-	-	1	1	-	-	-	-
	地域清掃活動	-	-	-	1	3	-	1	4	-
	発送作業	-	-	-	-	-	-	7	35	-
	活動合計	138	380	488	280	768	782	440	1117	809
白糸台文化センター	会議合計	15	126	-	16	184	-	27	242	-
	みんなのつどいしらいと	7	30	77	12	47	116	12	53	85
	みんなの居場所しらいと	-	-	-	12	36	24	11	24	7
	たちばな元気かい	-	-	-	-	-	-	21	51	202
	フードドライブ	3	3	3	14	14	21	12	12	14
	学習会	-	-	-	-	-	-	1	15	-
	かばさんのおそうじ(地域清掃活動)	-	-	-	-	-	-	7	31	-
	若松小登校見守り	43	91	-	41	124	-	43	161	-
	協力者説明会	-	-	-	-	-	-	2	8	3
	ちよこつとお手伝い	12	14	12	100	121	100	148	198	148
	ちよこつとお手伝い説明会	2	9	11	-	-	-	-	-	-
	みんなの居場所わかまつ	3	9	9	7	24	7	12	47	37
発送・集計作業等	11	33	3	-	-	-	-	-	-	
活動合計	81	189	115	186	366	268	269	600	496	
押立文化センター	会議合計	28	195	-	36	326	-	39	365	-
	ちよこつとお手伝い	194	197	194	130	164	161	93	97	93
	にこにこカフェ	4	20	21	10	47	68	10	46	70
	地域の寺子屋	8	55	65	11	49	117	10	58	74
	フードパントリー	11	133	198	17	151	389	15	184	432
	フードパントリー(弁当配布)	-	-	-	-	-	-	12	28	448
	フードドライブ	9	34	25	18	30	44	5	5	2
	ホッとすべす	-	-	-	-	-	-	15	209	496
	南白小下校時の見守り	41	109	-	39	155	-	79	314	-
	あそぶすばこ	3	6	25	-	-	-	-	-	-
	子どもお楽しみ会	2	36	141	2	44	162	2	42	169
	地域BBQ	-	-	-	-	-	-	1	23	36
	まち歩き	2	8	-	-	-	-	-	-	-
	アルファ米お渡し会	3	33	33	-	-	-	-	-	-
	スマホ教室	1	5	8	-	-	-	-	-	-
	ワクチン接種予約お手伝い	2	5	7	-	-	-	-	-	-
	映画上映会	1	7	33	-	-	-	-	-	-
	防災訓練・講座等への協力	1	5	20	-	-	-	-	-	-
	クリスマス会	1	15	83	1	21	178	1	22	151
	ボランティア交流会	-	-	-	1	13	13	2	11	1
	自治会長との懇談会	1	2	3	-	-	-	-	-	-
	押立公園夏祭り	-	-	-	2	43	-	3	53	-
PR活動チラシ配布	7	41	-	5	20	-	6	19	-	
文化センター祭り	-	-	-	3	7	-	2	2	-	
寺子屋連絡会	-	-	-	-	-	-	1	1	-	
防災講習会	1	7	27	2	10	51	3	18	54	
地域ウォークラリー(準備含む)	4	20	119	1	15	44	-	-	-	
活動合計	296	738	1002	242	769	1227	260	1132	2026	

圏域	活動名	令和3年度実績			令和4年度実績			令和5年度実績		
		回数	活動者	利用者	回数	活動者	利用者	回数	活動者	利用者
是政文化センター	会議合計	41	472		32	414		28	398	
	あいさつし隊	-	-	-	-	-	-	10	74	-
	八小登校時の見守り	44	335	-	44	267	-	45	269	-
	散歩会	11	133	-	10	108	-	11	79	-
	小柳小登校支援	34	35	31	-	-	-	-	-	-
	自治会シニアクラブとの懇談会	2	19	30	1	15	19	1	15	17
	フードドライブ	2	12	-	2	6	18	1	10	3
	保育園登園支援	4	9	4	57	68	57	39	69	39
	ちょこっとお手伝い	-	-	-	-	-	-	3	3	3
	小柳町支え愛の会 30分程度のちょこっとお手伝い	86	89	125	121	122	191	482	506	531
	小柳町支え愛の会 PR活動チラシ配布	2	18	-	2	25	-	1	8	-
	小柳町支え愛の会 ほっとサロン	47	92	-	48	94	-	50	97	-
	小柳町支え愛の会 小柳小パトロール	76	76	-	65	65	-	77	79	-
	小柳町支え愛の会 自治会イベントの手伝い	3	13	-	10	24	3	8	15	-
	小柳町支え愛の会 「かじやま」のつどい	50	156	123	48	155	205	49	154	225
	小柳町支え愛の会 研修会	2	-	55	-	-	-	2	35	-
	小柳町支え愛の会 PR 活動チラシ配布	2	18	-	2	25	-	1	8	-
	ひがしふちゅう駅前こども食堂 サポート	-	-	-	-	-	-	12	82	-
	ひがしふちゅう駅前こども食堂 パントリーサポート	-	-	-	-	-	-	4	17	-
	PR活動・発送作業等	3	12	-	2	6	-	2	7	-
縁側サロンこれまさ	-	-	-	10	106	93	10	87	115	
文化センター祭り	-	-	-	1	18	-	3	30	-	
文化センター文化祭	-	-	-	2	30	-	3	38	-	
活動合計	366	999	368	423	1109	598	811	1639	933	
新町文化センター	会議合計	31	297		25	255		16	224	
	木曜サロン	11	41	101	34	102	252	50	188	379
	栄町金曜サロン	1	7	5	11	59	76	12	57	133
	ふれあいサロンほだほだ	5	10	5	11	26	45	11	29	47
	ちょこっとお手伝い	61	72	61	63	81	63	29	49	29
	第六小学校登校見守り	23	192	-	35	397	-	32	351	-
	新町子どもカレールー食堂協力	11	50	-	12	64	-	11	66	-
	フードパントリー	-	-	-	1	12	18	3	34	59
	フードドライブ	-	-	-	10	47	214	7	32	96
	活動紹介	-	-	-	-	-	-	1	3	-
	福祉まつり(準備含む)	-	-	-	-	-	-	4	22	-
	府中高校防災訓練	-	-	-	-	-	-	1	5	-
	地域清掃活動	-	-	-	9	83	-	10	92	-
	発送作業	1	15							
	活動合計	113	387	172	186	871	668	171	928	743
中央文化センター	会議合計	28	292		30	339		16	230	
	ちょこっとお手伝い	51	58	51	48	60	49	53	73	52
	よるカフェ・つながり	2	10	10	6	19	52	6	18	51
	中央ささえあい談笑会	8	40	3	17	50	41	12	25	92
	中央ささえあい談笑会(八幡町)	-	-	-	-	-	-	12	27	82
	フードドライブ(住民の受け取り)	9	12	9	27	43	32	11	11	16
	フードパントリー	-	-	-	3	39	62	4	62	179
	PR活動チラシ配布	2	50	-	10	52	-	4	59	-
	PR活動ラジオフューズ出演	-	-	-	1	3	-	-	-	-
	福祉まつり	-	-	-	1	10	-	1	15	-
	活動合計	72	170	73	113	276	236	103	290	472
	片町文化センター	会議合計	18	205		14	186		12	201
ささえ愛ぽかぽかサロン		2	23	18	6	61	38	6	61	30
ちょこっとお手伝い		60	70	60	57	78	57	43	67	43
PR活動チラシ配布		6	48	-	11	77	-	8	62	-
フードドライブ		7	7	11	5	39	53	7	32	41
minano フードドライブ		3	18	-	2	17	34	※令和5年度より統合		
フードパントリー		2	19	23	4	41	60	3	31	40
発送作業	1	11								
活動合計	81	196	112	85	313	242	67	253	154	

圏域	活動名	令和3年度実績			令和4年度実績			令和5年度実績		
		回数	活動者	利用者	回数	活動者	利用者	回数	活動者	利用者
武蔵台文化センター	会議合計	25	298		24	307		29	350	
	みんなのひろば北山町	1	6	5	-	-	-	5	25	34
	みんなのひろば武蔵台	1	5	7	-	-	-	4	20	24
	お便り配布	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ちょこっとお手伝い	47	57	47	34	42	34	32	35	32
	フードパントリー	5	53	108	3	26	47	4	37	89
	フードドライブ	8	49	147	13	69	195	15	63	185
	PR活動チラシ配布	-	-	-	2	28	-	2	40	-
	福祉まつり	-	-	-	1	19	-	1	19	-
	文化センター祭り(準備含む)	-	-	-	3	18	-	3	28	-
	発送作業	1	10	-	-	-	-	-	-	-
	活動合計	63	180	314	56	202	276	66	267	364
	会議合計	28	283		18	174		31	200	
	わがまちサロンにしふらっと!	4	36	22	10	80	71	12	123	105
にしふらっと!お便り配布	7	35	189	-	-	-	-	-	-	
ちょこっとお手伝い	17	29	17	12	25	12	38	80	38	
児童クラブ帰宅同行	204	485	-	196	481	-	213	663	-	
散歩会	1	4	-	-	-	-	-	-	-	
フードドライブ	19	26	35	38	38	77	62	73	83	
ボランティア説明会	3	6	6	-	-	-	-	-	-	
フードパントリー	1	10	4	4	31	39	4	34	52	
5小登校見守り	-	-	-	-	-	-	205	660	-	
地域の清掃活動	-	-	-	6	42	-	8	57	-	
活動報告書配布	-	-	-	-	-	-	3	7	-	
福祉まつり	-	-	-	1	14	-	1	7	-	
発送作業	1	12								
活動合計	257	643	273	267	711	199	546	1704	278	
住吉文化センター	だれでもふらっとサロン	5	36	51	12	91	104	12	104	172
	ちょこっとお手伝い	37	63	38	44	77	43	40	64	40
	フードパントリー	3	39	52	7	78	186	10	122	282
	自治会長との懇談会	2	11	4	-	-	-	-	-	-
	PR活動チラシ配布	2	18	-	-	-	-	-	-	-
	ボランティア説明会	2	10	12	-	-	-	-	-	-
	おかえり広場保護者説明会	1	17	2	-	-	-	-	-	-
	おかえり広場	13	136	33	49	441	173	51	570	417
	手作りお仲間広場	-	-	-	-	-	-	3	20	7
	地域文化祭	-	-	-	2	5	-	2	9	-
	文化センター祭り	-	-	-	2	24	-	2	31	-
	福祉センター祭り	-	-	-	1	3	-	1	8	-
	フードドライブ	23	32	96	39	53	123	15	20	23
	活動合計	89	373	288	156	772	629	136	948	941
四谷文化センター	会議合計	52	351		27	268		30	333	
	菜々のつどい	2	11	23	7	57	32	12	161	67
	PR活動チラシ配布	2	4	-	-	-	-	-	-	-
	ささえあい四谷だより配布	12	24	802	12	24	480	12	43	1200
	ゆうやけ四谷	136	194	-	207	301	-	205	305	-
	ゆうやけ日新	31	34	-	53	62	-	102	125	-
	フードドライブ	36	82	118	51	87	118	42	120	79
					協力施設6件			協力団体1件・協力施設6件		
	子どもボランティア体験	7	56	56	9	75	78	7	75	92
	フードパントリー	5	46	67	6	60	104	6	67	126
	フリーマーケット	-	-	-	1	15	100	1	18	0
	定期総会(報告会)	-	-	-	1	14	9	-	-	-
	文化センター祭り	-	-	-	2	18	-	2	23	-
	散歩会	-	-	-	1	6	25	-	-	-
お楽しみ広場	-	-	-	-	-	-	20	35	185	
ちょこっとお手伝い	10	18	8	30	70	29	18	43	16	
活動合計	241	469	1074	380	789	975	427	1015	1765	

※会議には定例会や役員会、各活動の打ち合わせ等が含まれる。

## 地域支援を行った団体

### 【生活支援コーディネーター（1層）】

- ・ふれあいいきいきサロン活動 サロンマップの会
- ・わがまち支えあい協議会定例会

### 【地域福祉コーディネーター・生活支援コーディネーター（2層）】

- ・この指とまれ唄サロン
- ・都立府中東高等学校
- ・おれんじの会
- ・青少対第6地区委員会
- ・府中けやきの森学園
- ・押立文化センターまつり
- ・にっころ食堂運営支援
- ・ご近助会
- ・日新学童クラブ
- ・府中第八中学校における防災訓練
- ・府中第八中学校水害被害体験学習会
- ・四谷小学校ボランティア講話
- ・四谷文化センターまつり
- ・四谷学童クラブ
- ・四谷自主防災連絡会
- ・青少対第8地区委員会
- ・井戸端サロン
- ・地域納涼まつり(住吉)
- ・分梅町第三自治会挨拶
- ・オレンジサロン
- ・南町西部公会堂大掃除
- ・南町小学校防災訓練
- ・昴の会
- ・南町4丁目アパート自治会防災パトロール
- ・ささえ隊ネット連絡会(南町)
- ・府中わかば幼稚園
- ・南町中島通り自治会支えあいサロン
- ・中央文化センターまつり
- ・UR都市機構晴見町グリーンハイツ連携会議
- ・クラブリムザ運営委員会
- ・リムザ防災訓練
- ・リムザフェスティバル
- ・是政1丁目町会 例大祭
- ・多磨ロード商店会祭り
- ・府中第九中学校出張ボランティア
- ・まんぷく食堂
- ・東京外国語大学ボランティアサークルボラス
- ・てらこや多磨町
- ・多磨町サロン
- ・紅葉丘第一町会モミフェス1丁目うんどうかい
- ・府中第十小学校PTA
- ・白糸台小学校ボランティア講話
- ・若松小学校感謝の会
- ・放課後等デイサービス陽のあたるばしょ
- ・研進学院
- ・多磨町ネットワーク見守り会議
- ・第7回家族支援情報交換会（多摩同胞会）
- ・新町文化センター祭り
- ・青少対第5地区「スポーツで遊ぼう」
- ・青少対第5地区委員会
- ・青少対浅間地区委員会
- ・明星高等学校
- ・府中第六小学校PTAサイエンスショー
- ・てらこや新町
- ・栄町オレンジカフェ
- ・しんまちオレンジサロン
- ・都立府中高等学校
- ・府中第五小学校PTA
- ・白鳥寮クリスマス会
- ・アイあいひろば
- ・サロンたんぽぽ
- ・カフェ・ルピナス
- ・西府文化センター祭り
- ・鳳仙寮子ども食堂
- ・SOMP O流子子ども食堂
- ・なおちゃん子ども食堂
- ・ぷろぼのサロンいっちゃん家親子広場
- ・なんでも話そうカフェ
- ・トヨタモビリティ東京U-CAR府中店
- ・西原町盆踊り
- ・民生委員との情報交換会（鳳仙寮）
- ・青少対第3地区委員会
- ・美好町2丁目公会堂内覧会
- ・スマイルこども食堂
- ・MINANO
- ・光明府中南保育園福祉まつり
- ・府中駅周辺清掃活動
- ・認知症カフェ「ゆずカフェ」
- ・コープみらいミニコープ府中南店
- ・トヨタモビリティ東京府中の森店
- ・東京エレクトロン株式会社
- ・中日本ハイウェイエンジニアリング東京
- ・フレイル予防講習会（4日目社会参加説明）包括主催

## 出張ボランティア実施回数

(回)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
車いす体験	0	3	3
高齢者疑似体験	0	0	2
ガイドヘルプ体験	0	0	0
点字体験	1	9	7
手話体験	6	5	10
福祉講話	0	3	2
HUG(避難所運営ゲーム)	0	2	2
視覚障害者講話	2	0	0
聴覚障害者講話	1	0	0
肢体不自由者講話	-	2	1
合計	10	24	27

福祉体験機器の貸出：37回



## 地域のボランティア活動

### ●ボランティア・協力会員入門研修

「ボランティア（無償）」「在宅福祉助け合い事業の協力会員（有償）\*」として活動をはじめるにあたって必要な基本事項を学ぶ研修会。

### ●出張ボランティア教室

福祉教育\*の推進を目的に、市内小中学校や自治会、諸団体等を対象に福祉体験教室を出張で行っている。

### 令和5年度 ▶ ボランティア・協力会員入門研修実績

18回 103名  
 定期開催：12回 参加者：97名 協力会員登録：48名  
 臨時開催：6回 参加者：6名 協力会員登録：6名

### 令和5年度 ▶ 出張ボランティア教室実績

福祉体験機器の貸出：37回  
 車イス体験、ガイドヘルプ\*体験など（学校等での体験は中止）：9回 1,070名  
 その他 手話・点字指導者、講師の派遣など：18回 1,633名

## 助成金交付件数

(件)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
地域交流サロン活動	20	25	25
その他の地域福祉活動	18	18	19
福祉関係団体	6	6	6
わがまち支えあい協議会	11	11	11

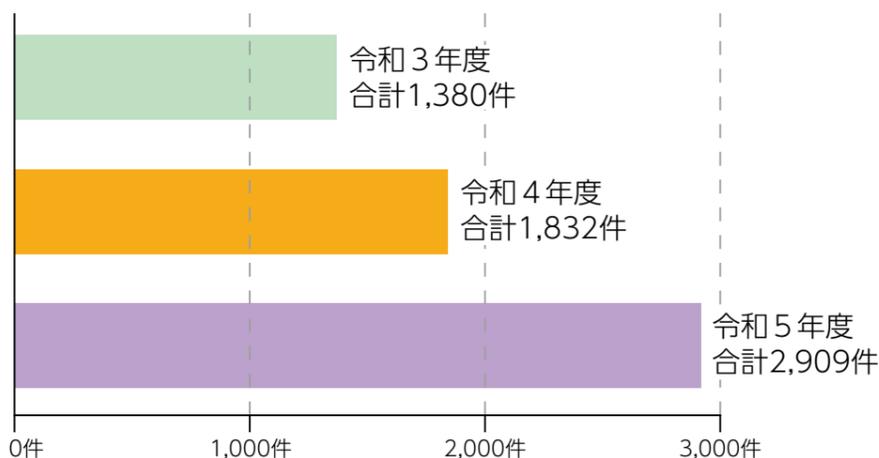
## 困りごと相談会対応件数

(件)

対象福祉エリア	開催回数			延べ相談件数			相談実人員		
	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度
中央福祉エリア	40	40	38	56	52	76	27	25	50
白糸台福祉エリア	49	50	48	128	138	201	56	57	55
西府福祉エリア	49	47	44	88	87	70	18	32	29
武蔵台福祉エリア	278	84	49	625	176	126	101	57	40
新町福祉エリア	282	276	48	688	440	217	122	106	58
住吉福祉エリア	276	136	46	601	374	175	115	96	40
是政福祉エリア	131	49	48	248	113	93	35	30	17
紅葉丘福祉エリア	58	40	40	166	152	141	46	60	35
押立福祉エリア	49	47	49	68	119	120	19	53	38
四谷福祉エリア	49	47	49	104	85	48	30	23	26
片町福祉エリア	49	47	48	137	96	113	40	41	41
合計	1,310	863	507	2,909	1,832	1,380	609	580	429

※半日を1回で集計

## 述べ相談件数の合計の棒グラフ



## 外部会議等への出席状況

### 生活支援コーディネーター（1層）

- ・府中市地域支援ネットワーク関係者連絡会
- ・府中市介護予防事業検討会議
- ・包括支援センター長会議
- ・自立支援ケア会議
- ・短期集中予防サービス事業に係る全体意見交換会
- ・府中市元気一番!! フェスティバル会議
- ・人生100年時代社会参加マッチング事業「オンラインプラットフォームの先行実施・本格実地」に関する区市町村等事業担当者向け説明会
- ・地域リハビリテーション活動支援検討会議
- ・「できるをつなぐプロジェクト」つむぐアプリの説明会
- ・介護予防事業作業部会
- ・高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進等協議会
- ・CAREBOOK説明会



### 地域福祉コーディネーター・生活支援コーディネーター（2層）

- ・府中市民生委員児童委員協議会（地区協議会）
- ・高齢者地域支援連絡会（地域包括支援センター）
- ・東部地区合同事例検討会議
- ・自立支援ケア会議
- ・短期集中予防サービス事業評価会議
- ・みなみ町包括多職種事例検討会
- ・地域民生委員の皆様との情報交換会（鳳仙寮）
- ・民生委員と地域包括支援センターとの情報交換会について（しみずがおか）
- ・運営推進会議
  - 小規模多機能居宅介護ケアホームこまつ
  - 小規模多機能居宅介護よつや正吉苑
  - あさひ苑認知症対応型通所介護
  - はなまるホーム・紅葉丘
- ・子ども家庭支援センターしらとり運営会議
- ・府中市要保護児童対策地域協議会代表者会議
- ・府中市要保護児童対策地域協議会実務者会議
- ・府中市子ども・子育て審議会（府中市）
- ・府中市地域子ども・子育て応援連絡会
- ・府中市ヤングケアラーネットワーク会議
- ・府中市在宅医療・介護連携会議
- ・府中市在宅医療・介護連携会議 認知症部会
- ・府中市認知症地域支援推進員連絡会
- ・府中市地域包括支援センターあさひ苑包括ケア会議
- ・府中市市民協働推進会議
  - 提案型協働事業報告会（部会）
  - 価値共創促進事業審査会（審査会）
- ・府中市精神障害にも対応した地域包括ケアシステム連絡会議
- ・府中市障害者等地域自立支援協議会が主催する懇話会
- ・府中市困窮者支援連絡会つながりPlus
- ・府中市自殺対策関係者連絡会
- ・府中市自殺対策関係者連絡会部会
- ・介護認定審査会（オンライン）
- ・生活福祉課との連絡会
- ・東京都ひきこもりサポートネット情報交換会
- ・精神保健福祉関係機関連絡会
- ・府中市在宅医療推進会議 訪看、包括の情報交換会
- ・北多摩南部ブロック地域福祉コーディネーター担当者会議
- ・総合相談・生活支援事例検討会議
- ・第77回東京都民生委員・児童委員大会
- ・法テラス多摩と関係機関との地方協議会
- ・府中市移動等円滑化促進方針等推進協議会市民部会地域懇談会
- ・地域づくりをすすめるコーディネーター連絡会兼地域系課長・係長会（東社協）

## 外部研修等への出席状況

- 生活支援体制整備事業に係る情報交換会 (東社協/オンライン1回)
- 生活支援コーディネーター初任者研修 (東社協/オンライン)
- 生活支援コーディネーター現任者研修Ⅰ (8月～2月/全6回) (東社協)
- 市区町村介護予防事業担当者向け研修 (6月～11月/全7回) (東京都健康長寿医療センター/オンライン)
- みんなチャレ研修会 (府中市)
- 東京ホームタウンプロジェクト全体研修及び支援プログラム説明会 (東京都/オンライン)
- 東京ホームタウンプロジェクト課題解決プログラム公開講座「住民の参加を促すイベントを開催しよう」 (東京都/オンライン)
- 生活支援コーディネーター現任者研修Ⅱ (東社協/現場視察)
- 短期集中予防サービス強化支援事業取組報告会 (東京都/オンライン)
- 生活支援コーディネーター研究協議会 (全社協/動画配信・オンライン)
- 区市町村社協地域福祉コーディネーター養成研修<基礎研修編> (東社協/オンライン)
- 区市町村社協地域福祉コーディネーター養成研修<実践研修編> (東社協/オンライン)
- 区市町村社協地域福祉コーディネーター養成研修<実地研修編> (東社協/西東京社協)
- 区市町村社会福祉協議会新任職員研修 (東社協/オンライン)
- 地域福祉コーディネーターリーダー研修会 (全社協)
- 重層的支援体制構築推進人材養成研修 (オンデマンド)
- 福祉職員キャリアパス対応生涯研修「初任者研修」 (東社協/オンライン)
- 災害ボランティアコーディネーター養成講座 運営者コース初任者編 (東ボラ/オンライン)
- ひきこもり支援者向け研修 ひきこもり概論 (東京都福祉保健財団/オンライン)
- 食品衛生責任者養成講習会 (一般社団法人東京都食品衛生協会)
- 府中市ヤングケアラー講座基礎編 (ケアラーワークス/オンライン)
- 府中市ヤングケアラー対面講座 (ケアラーワークス)
- 生活困窮者自立支援法に基づく事業従事者向けの課題別研修 (地域づくり) (東社協)
- 体験から学ぶ、福祉現場における会議ファシリテーション入門 (東社協)
- 東京都キャラバン・メイト養成研修 (東京都)
- 社会福祉法人会計入門研修 (東社協/オンライン)

- 施設長のための経営講座 財務マネジメント初級研修 (東社協/オンライン)
- 施設長のための経営講座 財務マネジメント中級研修 (東社協/オンライン)
- 区市町村苦情対応機関の専門研修「苦情対応機関職員のメンタルヘルス研修」 (福祉サービス運営適正化委員会/オンライン)
- ひきこもりU×ゼミナール2024 in 東京 支援者向け研修会 (一般社団法人ひきこもりU×会議)
- 地域づくりをすすめるコーディネーター連絡会 (東社協)
- 精神保健福祉基礎研修1・2 (都立多摩総合精神保健福祉センター/オンライン)
- 精神保健福祉研修 相談・支援向上研修 (都立多摩総合精神保健福祉センター/オンライン) \*
- 精神保健福祉研修 大人の発達障害「二次障害とレジリエンス」 (都立多摩総合精神保健福祉センター/オンライン) \*
- 依存症支援研修「薬物依存」研修 (都立多摩総合精神保健福祉センター/オンライン)
- 依存症支援研修「地域生活支援研修 アルコール依存症」 (都立多摩総合精神保健福祉センター/オンライン)
- 精神保健福祉研修「精神保健福祉に関する障害年金法律問題研修」 (都立多摩総合精神保健福祉センター)
- 介護予防事業担当者向け研修実践Ⅱ
- ひきこもり支援者向け研修「先進事例紹介支援団体編」 (東京都保健福祉財団/オンデマンド)
- 医療関係者・介護関係者研修会「在宅療養患者さんの食べるを支える～訪問歯科診療の実践～」
- 精神保健福祉研修 思春期・青年期支援研修「引きこもりケースへの基本的な支援」 (都立多摩総合精神保健福祉センター/オンライン)
- 区市町村介護予防事業担当者向け研修実践Ⅰ
- 東京都若年性認知症相談支援研修 (東京都/オンライン・会場むさし府中商工会議所)
- 府中市多職種研修会「在宅療養患者の口腔ケアの重要性と訪問歯科診療との連携について」
- 北多摩南部ブロック社協職員研修会
- 明日からやってみよう！地域とつながるSNS/社協の魅力を発信！災害時にも役に立つ日ごろのSNS活用術 (東社協/オンライン)
- シンカブル説明会 (オンライン)

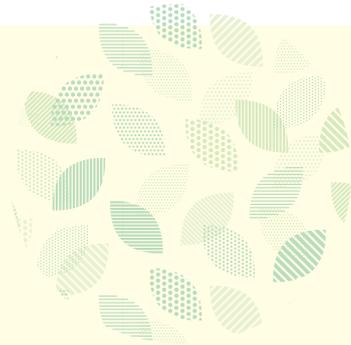
## 用語解説 ①

	用語	解説
か	介護予防推進センター	介護予防の拠点施設。府中市内全域の65歳以上の方を対象に「住み慣れたこの町でいつまでもいきいきとした生活をしていただく」ために、高齢期に役立つ講座や教室などを必要に応じて様々な専門職と実施している。
	ガイドヘルプ	一人では外出できない視覚障害者に付き添って歩行の介助や誘導をする活動。
	(障害者)グループホーム	障害のある方が、相談や健康管理、食事等の必要な生活支援を受けながら共同生活を営む住まいのこと。
	高齢者地域支援連絡会	自治会、民生委員、地域団体等の関係者が出席し、地域の高齢者の課題について情報共有し、解決を図ることを目的に地域包括支援センターが開催している。
	子育て世代包括支援センター	子育てや家庭に関する困りごとの相談を受け付け、妊娠期から子育て期を切れ目なく支援する機関。
さ	困りごと相談会	身近な地域で、「どこに相談したらいいかわからない」「誰かに聞いてほしい」といった、ちょっとした暮らしの心配事などを相談できる場所として、「困りごと相談会」を平成28年度から一部圏域で開催開始。年度ごとに会場を増やしながら令和5年度末現在、新町文化センター、住吉文化センター、武蔵台文化センター、是政文化センター、紅葉丘文化センターでは週3日、ほか6か所の文化センターでは週1日開催している。
	在宅福祉助け合い事業	当協議会が実施する、おおむね60歳以上の方や心身に障がいのある方、1歳から未就学児が、地域で安心して暮らせるように、市民相互の助け合いにより家事や介護等の援助を提供することで、生活を支えていく事業。
	作業所	障害のある人たちが日中に集い、活動する通所施設のこと。
	サロン	地域住民が気軽に集まることで、見守りや閉じこもりの防止、また仲間づくりや社会参加を目的として行われる地域の居場所のこと。
	重層的支援体制整備事業	市区町村において、地域住民の複合・複雑化した支援ニーズに対応する断らない包括的な支援体制を整備するため、市区町村に任意事業として創設された。①相談支援(包括的相談支援事業、多機関協働事業、アウトリーチ等を通じた継続的支援事業)、②参加支援事業、③地域づくり事業を3つの柱としている。
た	生活支援体制整備事業	医療、介護のサービス提供のみならず、地域住民に身近な存在である市区町村が中心となって、NPO法人、民間企業、協同組合、ボランティア、社会福祉法人、社会福祉協議会、地縁組織、介護サービス事業者、シルバー人材センター、老人クラブ、家政婦紹介所、商工会、民生委員等の生活支援サービスを担う事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図っていく事業。
	短期集中予防サービス事業	生活行為に支障のある高齢者を対象に保健・医療・介護の専門職が、短期集中的に関わることで社会参加、地域での役割を持った自分らしい生活の(再)獲得を実現する事業。
	地域なんでも相談員	地域で気になることや心配事を地域福祉コーディネーターやわがまちへつなぎ、課題を共有し、解決に向けて一緒に考えていくという、当協議会独自で配置している役割。また地域で孤立しがちな方を対象に、状況変化などによる課題を早期に発見し、円滑な支援につながるよう定期的に訪問し、見守り・声掛けをする役割も担っている。
	地域なんでも相談員養成研修	年1回開催している「地域なんでも相談員」の養成講座。研修は座学やワーク、地域活動への体験参加等を通して相談員として地域で活動するスキルを身に付ける、全4日間のプログラムになっている。
	地域福祉活動計画	住民主体の福祉のまちづくりを实践するため、地域住民が直面している様々な生活課題・福祉課題の解決に向けた民間の活動目標を示すもの。

## 用語解説 ②

	用語	解説
た	地域包括支援センター	高齢者がいつまでも健康で住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように、福祉の専門職が連携しながら総合的な支援を行っている。 府中市では、文化センターエリアを基礎とした11エリアに設置されている。
は	8050問題	80代の親が50代の子どもの生活を支えるために経済的にも精神的にも強い負担を負う社会問題のこと。
	伴走型支援	深刻化する「社会的孤立」に対応するため「つながり続けること」を目的とする支援。
	福祉教育	平和と人権を基盤にした市民社会の担い手として、社会福祉について協同で学び合い、地域における共生の文化を創造する総合的な活動。
	フードドライブ	家で余っている食品を集めて、食品を必要としている地域のフードバンク等の生活困窮者支援団体、子ども食堂、福祉施設等に寄付する活動のこと。
	フードパントリー	生活困窮者やひとり親家庭など、何らかの理由で十分な食事をとることができない状況の人々に食品を無料で提供する支援活動のこと。
	フレイル予防講習会	「フレイル」とは加齢に伴い心身の活力が低下することにより生活機能に支障がでる前段階の状態。 生活の質が落ちることもある「フレイル」を正しく予防するための講習会。
	文化センター	府中市の文化センターは、市役所の窓口、公民館、高齢者福祉館、児童館、図書館が併設された複合施設。
	法テラス	国によって設立された法的トラブル解決のための総合案内所。
ま	マッチング	二つ以上の要素が適切に組み合わせられることを指す。一般的には、相互に関連性や適合性がある要素同士が結びつくことで、最適な組み合わせが生まれる。
	未来ノート	住み慣れた地域でいつまでも自分らしく暮らせるように、認知症や突然の病気など万一に備え、これまでの自分自身の生き方や今後の人生への思い、介護や医療、財産についての希望、大切な人へのメッセージなどを記録するノート。
	民生委員	厚生労働大臣から委嘱され、それぞれの地域において常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める方々。「児童委員」を兼ねている。
や	ヤングケアラー	要介護者を支える親族や友人のことをケアラーといい、そのうち本来大人が担うと想定されているような家事や家族の世話などを日常的に行っている18歳未満の子どものこと。





地域福祉コーディネーター  
生活支援コーディネーター  
令和5年度活動報告書

府中市社会福祉協議会

令和7年1月発行

発行者：社会福祉法人 府中市社会福祉協議会

〒183-0055 府中市府中町1-30 ふれあい会館内

電話：042-364-5382 FAX：042-362-9090

ホームページ：https://www.fsyakyo.or.jp/

メール：fuwari@fsyakyo.or.jp



2次元コードから  
ホームページへ  
移動できます

